

インクジェットプリンター（複合機）

**LX-10010MF**

# 使い方ガイド

基本的な使い方を説明しています。  
本書は製品の近くに置いてご活用ください。

## ■ マニュアルの種類

以下のマニュアルが用意されています。

- ・ 製品使用上のご注意（シート）  
製品を安全に使用するための注意事項を記載しています。
- ・ 使い方ガイド（本書）  
プリンターだけで使用するときの基本的な使い方、日頃のお手入れ方法やよくあるトラブルの対処方法などを説明しています。
- ・ ユーザーズガイド（電子マニュアル）  
コンピューターやスマートデバイスからの印刷を含めたプリンターの使い方全般や、メンテナンス、トラブルへの対処方法、製品仕様などを説明しています。
- ・ システム管理者ガイド（電子マニュアル）  
管理者向けに管理の仕方やプリンターの設定方法を説明しています。

## ■ 最新マニュアルの入手方法

以下にアクセスすると、全ての最新マニュアルをご覧いただけます。

<http://epson.sn> - 「サポート」 - 「オンラインマニュアル」

<<http://epson.sn>>



エプソンのホームページからもダウンロードできます。

<http://www.epson.jp/support/>

## ■ マークの意味

### ⚠ 注意

この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

### ! 重要

必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

### 📖 参考

補足情報や参考情報を記載しています。

🔗 関連情報マーク

関連した内容の参照ページを示します。

## ■ マニュアル記載の前提

- ・ ご利用環境（OS や設定状態など）により表示される画面が異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- ・ 掲載している画面や手順は、特に指定がない限り Windows 10 または OS X El Capitan で説明しています。
- ・ 操作パネルの画面や設定項目は、設定状況によって異なる場合があります。

## ■ OS 表記

### Windows

本書では、以下の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- ・ Microsoft® Windows® 10 operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows Server® 2019 operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows Server® 2016 operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows Server® 2012 operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system 日本語版
- ・ Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版

### Mac OS

本書では、macOS Mojave, macOS High Sierra, macOS Sierra, OS X El Capitan, OS X Yosemite, OS X Mavericks, OS X Mountain Lion, Mac OS X v10.7.x, Mac OS X v10.6.8 の総称として「Mac OS」を使用しています。

## ■ マニュアルのご注意

- ・ 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- ・ 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本製品の仕様や外観は、製品改良などのため、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- ・ 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適合に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

# もくじ

<b>はじめに</b> .....	<b>4</b>
こんなことができます .....	4
各部の名称 .....	6
電源の入れ方／切り方 .....	8
操作パネルの見かた .....	8
ソフトウェアの準備、コンピューターとの接続 .....	12
<b>プリンターの準備</b> .....	<b>13</b>
アドレス帳の管理 .....	13
お気に入り設定の登録 .....	15
印刷用紙 .....	16
原稿 .....	18
<b>基本の操作</b> .....	<b>19</b>
コピー .....	19
コピー設定 .....	20
ファクス（ファクスモデルをお使いの場合） .....	22
ファクス設定 .....	23
スキャン .....	25
スキャン設定 .....	27
外部メモリーからの印刷 .....	28
外部メモリーからの印刷設定 .....	29
<b>オプション品</b> .....	<b>30</b>
オプション品の種類と型番 .....	30
オプション品の使い方 .....	30
<b>消耗品</b> .....	<b>32</b>
インクカートリッジの交換 .....	32
メンテナンスボックスの交換 .....	32
ステープルカートリッジの交換 .....	33
回収と廃棄 .....	34
<b>日頃のお手入れ</b> .....	<b>35</b>
本体の清掃 .....	35
<b>困ったときは</b> .....	<b>37</b>
画面で見る説明 .....	37
画面にメッセージが表示された .....	38
ジョブ履歴にエラーコードが表示された .....	39
紙が詰まった、紙詰まりが頻繁に起こる .....	43
ステープル（ホチキス）針詰まり解除方法 .....	44
その他のトラブル .....	45
<b>付録</b> .....	<b>46</b>
サービスサポート .....	46
操作パネルのメニュー一覧 .....	47
用語の説明 .....	50
索引 .....	51
お問い合わせ先 .....	52

# はじめに

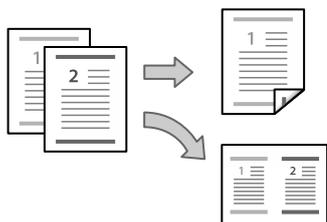
## こんなことができます

### 両面印刷やページ集約（割り付け）で用紙を節約

コピーや印刷で紙の節約ができます。

☞N19 ページ「コピー」

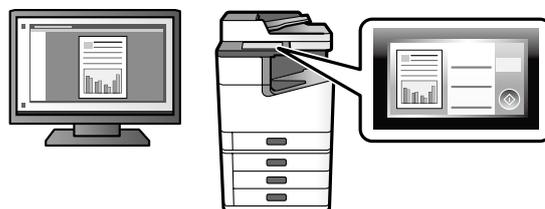
☞N「ユーザーズガイド」-「コピー」



### 実行前に画面で確認

プレビュー機能で、コピーやファクス送信（ファクスモデルをお使いの場合）、コンピューターから印刷する前に、画面で確認できるので失敗を防げます。

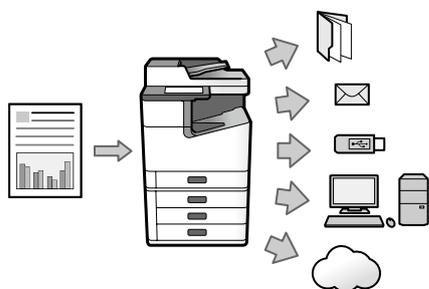
☞N「ユーザーズガイド」-「コピー/ファクス（ファクスモデルをお使いの場合）/印刷」



### いろいろなスキャン

紙の資料をデータにできます。共有フォルダーで情報共有、メールにして送信、USB メモリーに保存など、いろいろな保存先が選べます。

☞N25 ページ「スキャン」

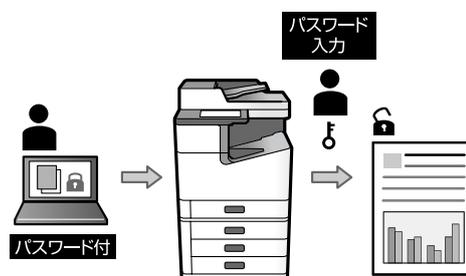


### パスワード印刷

印刷データにパスワードを設定することで、第三者に見られることなく印刷できます。

印刷に透かしやスタンプマークを入れられます。

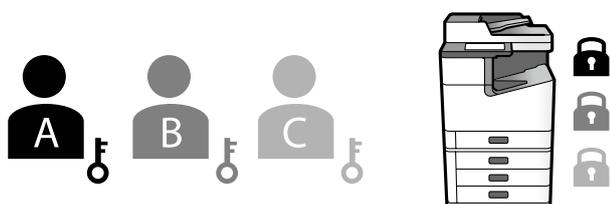
☞N「ユーザーズガイド」-「印刷」



### 管理者による管理

使用する人によって機能を制限できます。（「利用者制限機能」）

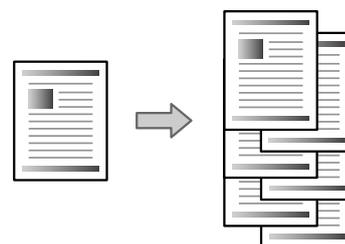
☞N「システム管理者ガイド」-「本体セキュリティ編」-「利用できる機能を制限」



### 仕上げ機能

オプションのフィニッシャーユニットを使うと、大量の印刷物を、シフト（ずらして排紙）やステープル（ホチキス）して排紙できます。

☞N「ユーザーズガイド」-「印刷」



### 異なるサイズの原稿も自動で読み取り

ADF（オートドキュメントフィーダー）は、異なるサイズの原稿が混在（A4とA3横など）していても自動で読み取り、コピーやスキャンできます。

☞N18 ページ「原稿」



### アドレス帳

よく使う宛先をアドレス帳に登録（2000件まで）しておくと、ファクス送信（ファクスモデルをお使いの場合）や、スキャン画像の保存や送信時に簡単に宛先を選べます。

☞N13 ページ「アドレス帳の管理」

### お気に入り

よく使う設定を登録（50件まで）しておくと、コピーやファクス（ファクスモデルをお使いの場合）、スキャン時に簡単に設定できます。

☞N15 ページ「お気に入り設定の登録」

### 受信ファクスを確認してから印刷（ファクスモデルをお使いの場合）

受信ボックス機能で、印刷前に内容を確認できます。印刷したいファクスだけを選んで印刷できます。

☞N「ユーザーズガイド」-「ファクス」



### 受信ファクスをデータで保存（ファクスモデルをお使いの場合）

印刷せずにデータとして保存や転送ができます。受け取ったデータは様々なメディアに保存できます。

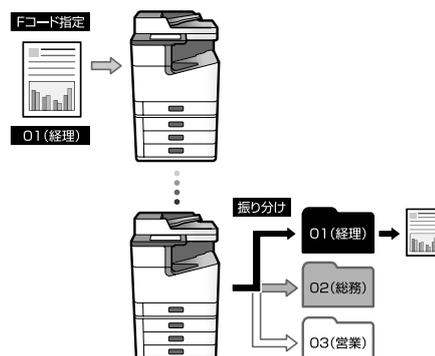
☞N「システム管理者ガイド」-「基本設定編」-「ファクス機能を使う」



### Fコードを使ったファクスの送受信（ファクスモデルをお使いの場合）

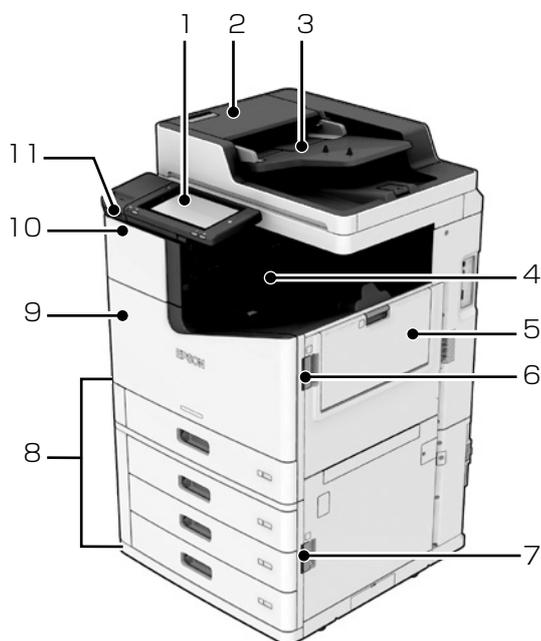
Fコードのファクスに対応しています。Fコードを使って、相手先が指定した受信ボックスに送信したり、受信した文書を受信ボックスごとに振り分けたりできます。

☞N「ユーザーズガイド」-「ファクス」



## 各部の名称

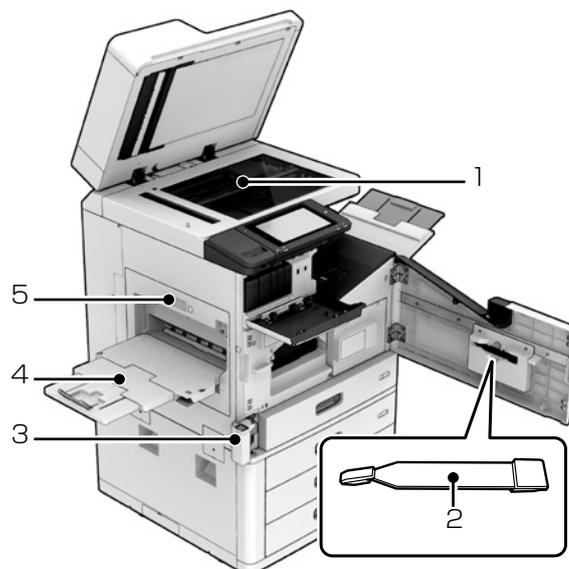
### ■前面・右側面



1	<b>操作パネル</b> タッチパネルでプリンターの操作や設定を行います。また、プリンターの状態を表示します。 ☞N8 ページ「操作パネルの見かた」
2	<b>ADF カバー F</b> ADF (オートドキュメントフィーダー) 内に紙が詰まったときに開けます。
3	<b>ADF (オートドキュメントフィーダー)</b> 連続して原稿を読み取るための装置です。
4	<b>フェイスダウン排紙トレイ</b> 排紙された印刷物を保持します。
5	<b>MP トレイ</b> 印刷用紙をセットします。本製品で使用できる全ての用紙 (厚紙や封筒を含む) がセットできます。 ☞N16 ページ「印刷用紙」 ☞N「ユーザーズガイド」-「プリンターの準備」-「印刷用紙のセット」
6	<b>カバー J</b> 紙が詰まったときに開けます。
7	<b>カバー E</b> 紙が詰まったときに開けます。
8	<b>用紙カセット 1,2,3,4 (C1,C2,C3,C4)</b> 印刷用紙をセットします。セットできる用紙は以下をご覧ください。 ☞N16 ページ「印刷用紙」 ☞N「ユーザーズガイド」-「プリンターの準備」-「印刷用紙のセット」

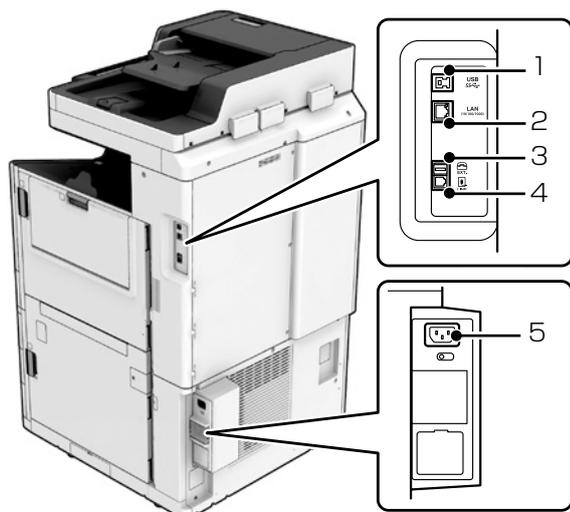
9	<b>前面カバー L</b> 紙が詰まったときや、メンテナンスボックスを交換するときに開けます。
10	<b>インクカートリッジカバー A</b> インクカートリッジを交換するときに開けます。
11	<b>外部機器接続用 USB ポート</b> 外部メモリーを挿入します。

### ■前面・左側面



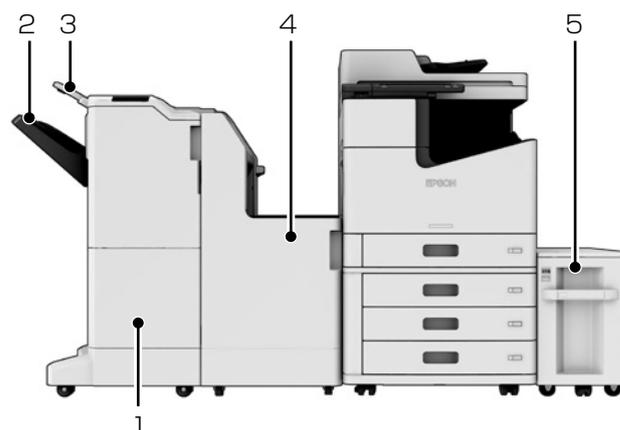
1	<b>原稿台</b> 読み取りたい面を下にして、原稿をセットします。
2	<b>クリーナー</b> プリンター内部を清掃する部品 (サービス用) です。スキャナーのガラス面の清掃にも使えます。
3	<b>メンテナンスボックスカバー H</b> メンテナンスボックスを交換するときに開けます。先に前面カバー L を開けてから開けてください。
4	<b>フェイスアップ排紙トレイ</b> 排紙された印刷物を保持します。
5	<b>両面印刷ユニット D1</b> 紙が詰まったときに開けます。

## ■背面・右側面



1	<b>USB ポート</b> USB ケーブルを接続します。本体に貼られているラベルで方向を確認し、正しい向きで接続してください。
2	<b>LAN ポート</b> LAN ケーブルを接続します。
3	<b>EXT. ポート</b> 外付け電話機を接続します（ファクスモデルをお使いの場合）。
4	<b>LINE ポート</b> 電話回線を接続します（ファクスモデルをお使いの場合）。
5	<b>電源コネクタ</b> 電源コードを接続します。

## ■オプション装着時



1	<b>フィニッシャーユニット*</b> 印刷物をソートやステープル（ホチキス）して排紙する装置です。
2	<b>フィニッシャー下トレイ</b> ソートやステープル（ホチキス）された印刷物を保持します。
3	<b>フィニッシャー上トレイ</b> 受信したファクスを保持します（ファクスモデルをお使いの場合）。
4	<b>フィニッシャー中間ユニット*</b> 本体とフィニッシャーを接続するための装置です。
5	<b>大容量給紙ユニット</b> 印刷用紙をセットします。セットできる用紙は以下をご覧ください。 ☞N16 ページ「印刷用紙」

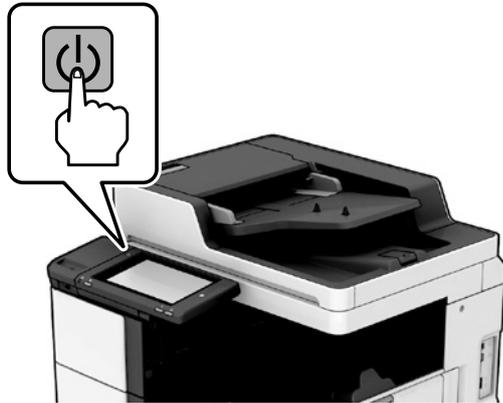
\*： オプション名は「ステープルフィニッシャー」

## 電源の入れ方／切り方

### 電源の入れ方

操作パネルの電源ボタンを押して電源を入れます。電源ボタンは、プリンターの画面が表示されるまで押ししてください。

起動すると、ホーム画面が表示されます。



### 電源の切り方

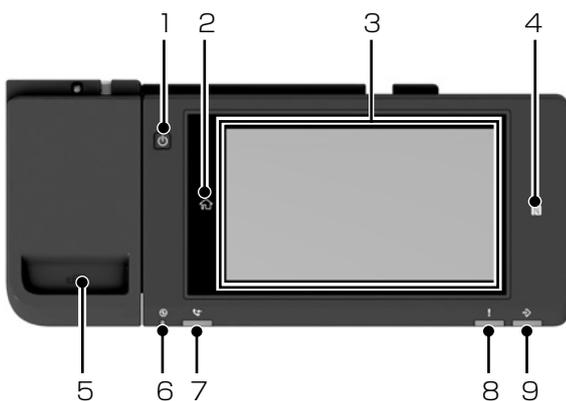
電源ボタンを押し、画面に従って電源を切ります。

#### ！重要

- 直接電源コードを抜かないでください。
- 電源コードを抜く場合は、電源ランプとプリンターの画面が消えてから抜いてください。

## 操作パネルの見かた

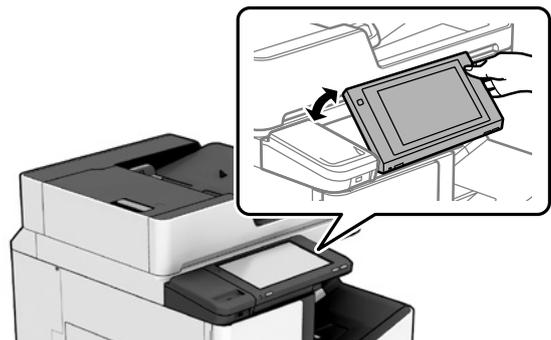
### ■ 操作パネルの各部の名称



1	電源ボタン
2	🏠 タップするとホーム画面に戻ります。

3	<b>タッチパネル</b> 操作項目やメッセージを表示します。 一定の時間（初期値は1分）以上操作しないとスリープモードになり、表示が消えます。タッチパネルをタップすると復帰します。設定によっては、電源ボタンを押すことにより、スリープモードから元の明るさに戻ります。 ☞N10 ページ「タッチパネルの使い方」
4	<b>N</b> ここに NFC 対応デバイス（スマートフォンやタブレット）をかざして、印刷やスキャンを行います。 ☞N「ユーザーズガイド」-「スマートデバイスから印刷する」 ☞N「ユーザーズガイド」-「スマートデバイスからスキャンする」
5	<b>クリップホルダー</b>
6	<b>電源ランプ</b> 電源を入れると点滅または点灯します。電源を切ると消灯します。
7	<b>ファクス受信ありランプ</b> まだ処理していないファクスがある場合に点灯します。
8	<b>エラーランプ</b> エラー発生時に点滅または点灯します。
9	<b>データランプ</b> データ処理中に点滅、待機中のジョブがあるときに点灯します。

操作パネルは角度を変えることができます。



## ■ ホーム画面

ホーム画面の表示内容を説明します。



1	<b>タイトル</b> 現在の画面を示します。
2	 タップするとプリンターの状態が表示されます。
	 ネットワーク接続状態が確認できます。タップするとネットワーク接続の案内画面が表示されます。
	 タップすると音の設定画面が表示されます。
	 タップするとプリンターはスリープ状態になります。
	 タップするとヘルプ画面（操作方法やトラブル対処）が表示されます。
	 タップするとログオンユーザー用の画面が表示されます。使用後はログオフアイコンをタップします。 <small>☞ N10 ページ「利用者制限とログオン」</small>
3	メニュー選択画面です。タップすると各メニュー画面になります。 また、メニューアイコンは位置や順番を動かすことができます。  が表示されているときは、スマートチャージセンターにプリンター情報（個人情報は除く）を送信できます。スマートチャージセンターの指示に従って操作してください。

ジョブの情報やプリンターの状態を表示します。プリンターの状態によって、表示内容は変わります。



タップすると、受信ボックス一覧と未読の件数を表示します。数字は未確認の受信文書件数です。

### ジョブ / 状態

タップするとジョブの内容や受付時間、ユーザー名などの一覧が表示されます。数字は未実行中や実行待ちのジョブ数です。

### 割り込み

実行中の印刷ジョブを中断して、他の印刷ジョブを割り込んで実行します。ただし、コンピュータから新しい印刷データを割り込ませることはできません。

### 用紙設定

給紙装置の用紙サイズと用紙種類を設定します。

### 割り込み情報 / エラー情報 / ジョブ名 / 未読ファクスあり

エラーや実行中のジョブ、割り込み中、未読ファクスなどの有無が表示されます。

### 停止ボタン

実行中のジョブを一時停止、または中止します。

### 時計

表示すべきプリンターの状態がないときは、現在の時刻が表示されています。

4

## ■メニュー画面

代表的なメニューの画面を説明します。



1	タップして設定画面を切り替えます。設定画面はメニューごとに異なります。
2	各メニューの設定項目が表示されています。タップして設定値を変更します。
3	一般的な操作ボタンを表示する領域です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>お気に入り：タップすると、現在の設定を確定してお気に入りリストを表示します。</li> <li>リセット：タップすると、ユーザー設定値に戻します。</li> <li>プレビュー：コピーやファクス送信前に、出カイメージを確認できます。</li> <li>スタート：コピー/スキャン/ファクスの実行ボタンです。</li> </ul>

設定項目などに以下のマークが表示されている場合

⚠：用紙と設定項目が、設定できない組み合わせのときに表示されます。タップして内容を確認してください。

●：その項目が初期値から変更されたことを表します。

ℹ：タップすると説明が表示されます。

グレー表示：機能が無効か、設定を変更できない項目です。

## ■タッチパネルの使い方

本製品のタッチパネルは、以下の操作に対応しています。

タップ		画面上のボタンや項目を、実行または選択します。
フリック (はじく)		画面を素早くスクロール（上下左右に移動）します。
スライド (なぞる)		項目を選択したままスクロール（上下左右に移動）します。

## ■利用者制限とログオン

このプリンターは、管理者により利用者を制限できる機能があります。プリンターの画面に が表示されていたら、利用者が制限されています。また、管理者が一部の機能をロックしているときも、 が表示されています。



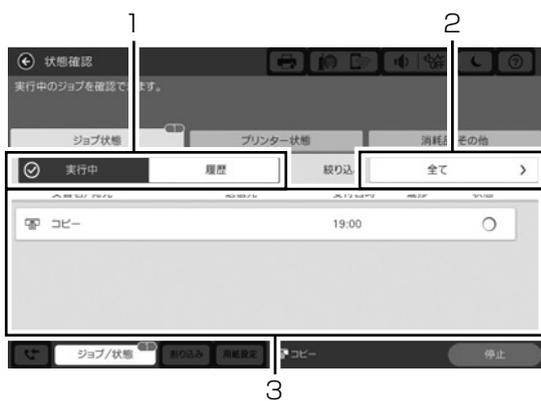
### ログオン方法

ログオンするには、 をタップします。一覧からユーザー名を選択し、パスワードを入力します。ログオン情報がわからないときは、管理者にお問い合わせください。

#### 参考

プリンターの利用が終わったら、 をタップしてログオフします。

## ■ジョブ / 状態画面



1	実行中のジョブ（実行中、予約）と、ジョブ履歴の切り替えタブ
2	動作別（全て、印刷、受信、送信、保存）にリスト表示
3	ジョブのリスト 実行中のジョブキャンセルや失敗したジョブのエラーコードの確認もここからできます



プリンターのエラー内容が表示されます。



1	消耗品情報（インク、用紙）の切り替え
2	状態表示（残量などを表示します）

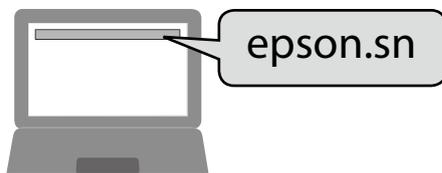
## ソフトウェアの準備、コンピュータとの接続

コンピュータ画面上の指示に従って、必要なソフトウェアのインストールをし、USB ケーブルまたはネットワーク（無線 LAN・有線 LAN）経由でプリンターとコンピュータの接続を行います。

### ■インターネットを使ってセットアップする（Windows・Mac OS）

インターネットを使ってセットアップすると、最新版のソフトウェアをダウンロードできます。

#### 1 インターネットブラウザで下記 URL を入力してサイトを開きます。



#### 2 製品名を入力して をクリックします。

#### 3 [セットアップ] をクリックします。

#### 4 [ダウンロード] をクリックして、インストールのための実行ファイルをコンピュータに保存します。

#### 5 コンピューターに保存した実行ファイルをダブルクリックします。

ファイルが解凍され、ソフトウェア使用許諾の画面が表示されます。

#### 6 内容を確認して同意いただける場合はチェックして [次へ] をクリックします。

後は画面の指示に従って、必要なソフトウェアのインストールとコンピュータとの接続を行います。

##### 参考

Mac OS の場合、インストールするソフトウェアは [ドライバーとユーティリティ] と [ネットワークユーティリティ] を必ず選択してください。

### ■ソフトウェアディスクを使ってセットアップする（Windows のみ）

Windows をお使いの場合、ソフトウェアディスクを使ってもセットアップできます。

本製品用のソフトウェアディスクをコンピュータにセットし、[自動再生] 画面で [InstallNavi.exe] を選択します。



##### 参考

自動再生されない場合は、デスクトップメニューの [スタート] または  を右クリックし、[エクスプローラー...] をクリックします。コンピュータのアイコンをクリックし、CD/DVD ドライブのアイコンをダブルクリックして実行します。

後は画面の指示に従って、必要なソフトウェアのインストールとコンピュータとの接続を行います。

##### 参考

スマートフォンやタブレット端末から印刷したい場合は、インターネットブラウザで URL を入力してサイトを開きます。以降の手順は、「インターネットを使ってセットアップする（Windows・Mac OS）」と同じです。



<http://epson.sn>

# プリンターの準備

## アドレス帳の管理

アドレス帳を使うと宛先入力が簡単にできます。2000 件まで登録でき、ファクスでの宛先入力や、スキャンした画像をメールで送信したり、ネットワークフォルダーに保存したりするときに利用できます。

また、LDAP サーバーにアドレスを登録して利用することもできます。LDAP サーバーへのアドレス登録は『システム管理者ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

### 参考

- メールアドレスを登録するには、メールサーバーの設定が必要です。事前に確認しておいてください。
- 手順の途中でパスワードの入力画面が表示されたら、管理者に連絡してください。

### 登録の方法

- 1 ホーム画面で【設定】をタップします。
- 2 【アドレス帳管理】 - 【アドレス帳登録・変更】の順にタップします。
- 3 【新規登録】 - 【宛先を作成】の順にタップします。
- 4 登録するアドレスの種類を選択します。
  - ファクス：ファクス送信時の宛先（ファクス番号）
  - メール：スキャンした画像の保存先や、受信ファクスを転送するときのメールアドレス
  - フォルダー：スキャンした画像の保存先や、受信ファクスを転送するときのネットワークフォルダー

### 参考

アドレスを編集または削除するには、対象のアドレスを選択して【編集】または【削除】をタップします。

## 5 必要な内容を入力します。

必ず入力する項目は「XXXXXX（必須項目）」と表示されます。

The screenshot shows a registration form with the following fields and labels:

- 登録番号 (Registration Number): 0001
- 登録名 (Registration Name): 登録名を入力してください。 (Please enter the registration name.)
- よみがな(検索名) (Nickname/Search Name): よみがな(検索名)を入力してください。 (Please enter the nickname/search name.)

Buttons at the bottom include: 中止 (Cancel), 宛先登録 (Registration), OK, ジョブ/状態 (Job/Status), 初め込み (Reset), 詳細設定 (Advanced Settings), and a date/time stamp: 2016-12-16 10:23.

### 参考

フォルダー登録の場合、【保存先】の右上にある【参照】ボタンをタップすると、ネットワーク接続されたコンピューターのフォルダーを検索して設定できます。

## 6 【OK】をタップします。

### グループ登録

アドレスをグループにすると、複数のアドレスに同時にファクス送信またはスキャンした画像のメール送信ができます。グループは 200 件まで登録できます。

- 1 ホーム画面で【設定】をタップします。
- 2 【アドレス帳管理】 - 【アドレス帳登録・変更】の順にタップします。
- 3 【新規登録】 - 【グループを作成】の順にタップします。
- 4 登録するアドレスの種類を選択します。
  - ファクス：ファクス送信時の宛先（ファクス番号）
  - メール：スキャンした画像の保存先や、受信ファクスを転送するときのメールアドレス
- 5 グループの登録名と、その他の必要な内容を入力します。

必ず入力する項目は「XXXXXX（必須項目）」と表示されます。

## 6 【グループに入れる宛先】をタップします。



## 7 登録したい宛先を選択して【閉じる】をタップします。

選択を解除するには、もう一度アドレスをタップします。

## 8 【OK】をタップします。

### ■常用タブへの登録（常用登録）

頻繁に使う宛先をスキャンやファクスの常用タブに登録できます。

## 1 ホーム画面で【設定】をタップします。

## 2 【アドレス帳管理】 - 【常用管理】の順にタップします。

## 3 登録するアドレスの種類を選択します。

## 4 【常用編集】をタップします。

## 5 頻繁に使う宛先を指定して【OK】をタップします。

選択を解除するには、もう一度アドレスをタップします。

## 6 【閉じる】をタップします。

### ■コンピューターからのアドレス帳管理

アドレス帳はEpsonNet ConfigまたはWeb Configでも作成でき、作成したアドレス帳をプリンターに登録することもできます。詳しくは『システム管理者ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

### ■アドレス帳のバックアップ

プリンターに登録されているアドレス帳は、EpsonNet ConfigまたはWeb Configでコンピューターにバックアップできます。詳しくは『システム管理者ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

プリンターの故障などでアドレス帳のデータが消失する可能性があります。アドレス帳の更新時にバックアップすることをお勧めします。本製品の保証期間内であっても、データの消失または破損について弊社はいかなる責も負いません。

## お気に入り設定の登録

コピーやファクス、スキャンでよく使う設定をお気に入りとして登録（50件まで）できます。使うときはお気に入りリストから選択するだけで簡単に操作できます。

### ■登録の方法

登録方法は、コピーなど各機能の画面からと、ホーム画面からの二通りあります。

#### 参考

お気に入りの編集や登録ができないときは、管理者によって機能が制限されている可能性があります。管理者に問い合わせてください。

各機能の画面から登録する

### 1 各機能の設定画面で、お気に入りに登録する設定をします。

### 2 【お気に入り】をタップし、【お気に入りに登録】をタップします。

【ユーザー設定に登録】を選択すると、各機能の初期値として登録できます。

### 3 登録先の選択画面が表示されたら、【新規登録】をタップします。

既存の登録がない場合は、この選択画面は表示されません。次のステップに進んでください。

#### 参考

既存のお気に入りに上書きしたい場合は、一覧に表示されている登録名称をタップしてください。

### 4 登録内容を確認して、【登録名称】をタップして名前を入力します。

### 5 【OK】をタップします。

ホーム画面から登録する

### 1 ホーム画面で【お気に入り】をタップし、【新規登録】をタップします。

### 2 登録する機能を指定します。

### 3 お気に入りにしたい設定に変更して【登録】をタップします。

### 4 【登録名称】をタップして名前を入力します。

### 5 【OK】をタップします。

### ■お気に入りの使い方

各機能の画面の【お気に入り】か、ホーム画面の【お気に入り】をタップすると、登録済みのリストが表示されます。使いたい登録名をタップすると設定画面に反映されるので、その後は通常の操作でコピーやファクスを行います。

#### 参考

各機能の画面からは、その機能で登録したリストだけが表示されます。

### ■ショートカットをホーム画面に追加

お気に入りはショートカットにして、ホーム画面に追加することができます。ホーム画面で【お気に入り】をタップして、ホーム画面に追加したいお気に入りの > をタップします。【ショートカットをホーム画面に登録】をタップして、【通常のお気に入り】を選択します。コピーのお気に入りをホーム画面に登録するとき【今すぐコピー】で登録すると、ホーム画面でショートカットをタップするだけで直接コピーできます。



## 印刷用紙

セットできる印刷用紙とセット枚数は以下です（2017年3月現在）。

再生紙や封筒など、品質のばらつきが大きい用紙は、必ず試し印刷をしてからお使いください。用紙は環境によって変質しやすいため、事前にお使いの環境下で十分確認を行ってから、用紙を購入することをお勧めします。

用紙の厚さを満たしていても紙質（目の方向や硬さなど）によって印刷品質の低下や紙詰まりが起こることがあります。

詳細は『ユーザーズガイド』-「プリンターの準備」-「印刷できる用紙とセット可能枚数」をご覧ください。

### ■セットできる印刷用紙

#### 用紙カセット

容量	600枚 (64g/m <sup>2</sup> )、550枚 (80g/m <sup>2</sup> )、または用紙ガイドの▼マーク下の線まで
対応サイズ	A3 、A4 、A5 、B4 、B5 、Tabloid 、Legal 、Letter 、Executive ユーザー定義サイズ：縦 139.7～297mm、横 182～431.8mm 自動両面可能なユーザー定義サイズ：縦 139.7～297mm、横 182～431.8mm
用紙種類	160g/m <sup>2</sup> までの普通紙（再生紙含む）と厚紙、上質紙
紙厚（坪量）	0.08～0.11mm (60～160g/m <sup>2</sup> )

#### MPトレイ

容量	150枚 (64g/m <sup>2</sup> 、80g/m <sup>2</sup> )、または用紙ガイドの▼マーク下の線まで (ただし、ユーザー定義サイズで長さが483mmよりも長い用紙は、1枚*)
対応サイズ	A3 ノビ (329 × 483mm) 、SRA3 (320 × 450mm) 、A3 、A4 、A5 、A6 、B4 、B5 、B6 、Tabloid 、Legal 、Letter 、Executive 、洋形封筒 (0号/2号/3号/4号/6号/8号) 、角形封筒 (2号/20号) 、長形封筒 (3号/4号) 、四面連刷ハガキ 、ハガキ 、往復ハガキ 20 × 25cm (8 × 10") ユーザー定義サイズ：縦 55～330.2mm、横 127～1200mm 自動両面可能なユーザー定義サイズ：縦 139.7～297mm、横 182～431.8mm
用紙種類	本製品で使用できる印刷用紙全て（詳細は『ユーザーズガイド』をご覧ください。）
紙厚（坪量）	0.08～0.26mm (60～350g/m <sup>2</sup> )

\*：長い用紙を手で支える場合は、用紙の端で手を切らないよう注意してください。

#### 大容量給紙ユニット（オプション）

容量	3500枚 (64g/m <sup>2</sup> )、3000枚 (80g/m <sup>2</sup> )
対応サイズ	A4 または Letter （設置時に固定）
用紙種類	普通紙（再生紙含む）
紙厚（坪量）	0.08～0.11mm (60～160g/m <sup>2</sup> )

#### 使用できない用紙

次のような用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れ、プリンターの故障の原因になります。

- ・吸湿して波打っている、湿っている、反っている、丸まっている、折りがある、破れている、切れている、厚すぎる、薄すぎる用紙
- ・片面に印刷後、乾燥していない用紙
- ・他のインクジェットプリンター、熱転写プリンター、ページプリンターなどのプリンターや、複写機で印刷した用紙
- ・ミシン目のある用紙
- ・シールなどが貼ってある用紙、のり、ステープル（ホチキス）、クリップが付いた用紙
- ・のり付けや接着の処理が施された封筒、二重封筒、フラップが円弧や三角形の長形封筒や角形封筒
- ・フラップを一度折った長形封筒や一度折った往復ハガキ
- ・写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキ
- ・穴あき用紙

#### 用紙の取り扱いについて

- ・用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項をご確認ください。
- ・用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、端を整えてください。

#### 用紙の保管

以下の点に注意して保管してください。

- ・開封後に残った用紙は、湿気を吸わないようポリ袋などに入れて密封してください。
- ・湿気の少ない場所に保管してください。また用紙を濡らさないようにしてください。
- ・直射日光を避けて保管してください。
- ・用紙は立てかけないで、平らな場所に置いてください。

#### 参考

以上のように保管していても、環境によっては印刷品質の低下や紙詰まりが起こることがあります。保管後に使用する際は、一度少量の用紙をセットし、紙詰まりや印刷汚れが起きないかお試しください。

## ■用紙のセット方法

操作パネルの ② をタップして [操作方法が知りたい] - [印刷用紙のセット] をご覧ください。

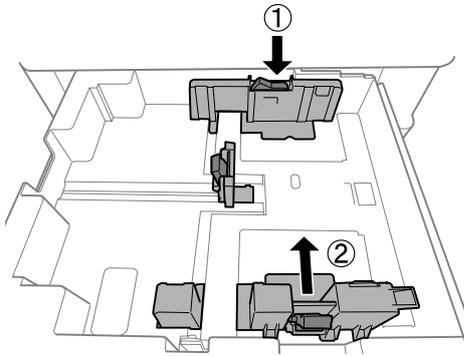
MP トレイに用紙をセットした後は、操作パネルに表示される設定画面で、用紙サイズや種類を設定してください。

### ！重要

カセットはゆっくり抜き挿ししてください。特に大容量給紙ユニットは、用紙をセットできる枚数が多く重くなるため、ゆっくり挿入してください。

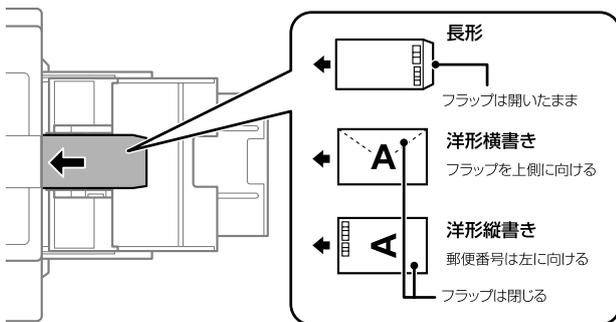
### 参考

用紙カセットの用紙ガイドの位置を変えたいときは、カセット奥側のロックを解除してから用紙ガイドを操作してください。操作後はロックしてください。



封筒、ハガキは以下の向きにセットしてください。

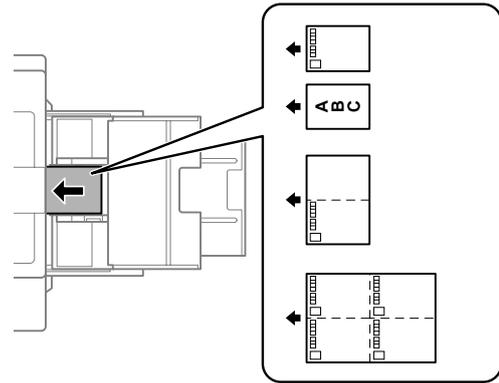
### ・封筒



### 参考

窓付き封筒を印刷すると、後から排紙された封筒が窓枠に引っかかり紙詰まりになることがあります。排紙された封筒を 1 枚ごとに取り除くことをお勧めします。

### ・ハガキ



### 参考

- 手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。

# 原稿

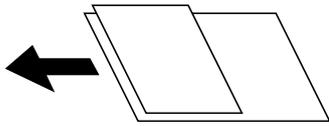
## ■ ADF (オートドキュメントフィーダー)

### ADF にセットできる原稿

対応原稿サイズ *	A6 □ ~ A3/Ledger (最大 297 × 431.8mm)
用紙種類	上質紙、普通紙、再生紙
坪量	52 ~ 128g/m <sup>2</sup>
セット可能枚数 (80g/m <sup>2</sup> )	150 枚 (または 16.5mm まで)

\*: 以下のサイズの組み合わせは、混在していても読み取れます。

- A3 □ と A4 □
- B4 □ と B5 □



- ADF にセットできる原稿であっても、紙の特性や品質などによって通紙できないことがあります。また、読み取り品質に影響を及ぼすこともあります。
- 写真や貴重な原稿は ADF にセットしないでください。給紙エラーによって、原稿しわが入ったり損傷したりすることがあります。原稿台を使ってスキャンしてください。

### ！重要

以下のような原稿を ADF にセットすると紙詰まりの原因になります。これらの原稿は原稿台にセットしてください。

- 折り跡やしわがある、破れている、劣化している、反っている原稿
- ルーズリーフや穴の開いた原稿
- のりやホチキスの針、クリップなどが付いている原稿
- シールやラベルなどが貼られている原稿
- 形が不規則、裁断角度が直角でない原稿
- とじられて（製本されて）いる原稿
- 透明や半透明な原稿（OHP シートなど）、感熱紙や裏カーボンのある原稿
- 印刷直後の原稿（乾燥していない、熱を持っている、など）

### セット方法

操作パネルの ⑨ をタップして [操作方法が知りたい] - [原稿のセット] をご覧ください。

## ■ 原稿台

### 原稿台にセットできる原稿

サイズ	最大 297 × 431.8mm
重さ	最大 2kg

### ！重要

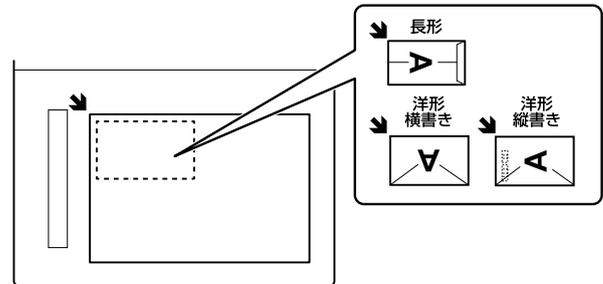
- 原稿台に強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。
- 原稿を強く押さえ付けしないでください。強く押さえ付けると、読み取った画像にシミやムラ、斑点が出る場合があります。
- 厚みのある原稿（本など）を読み取る際は、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。原稿サイズが自動で検出できないことがあります。
- 折り跡やしわがある原稿は、折り跡やしわを伸ばし、原稿台に密着するようにセットしてください。原稿台に原稿が密着していない部分の画質がぼやける場合があります。
- スキャンが終了したら、原稿を取り出してください。長時間のせたままにすると、原稿台に張り付くことがあります。

### セット方法

操作パネルの ⑨ をタップして [操作方法が知りたい] - [原稿のセット] をご覧ください。

### 参考

- 封筒のコピーは、コピーする面を下にして、以下の方向で原稿台に置いてください。



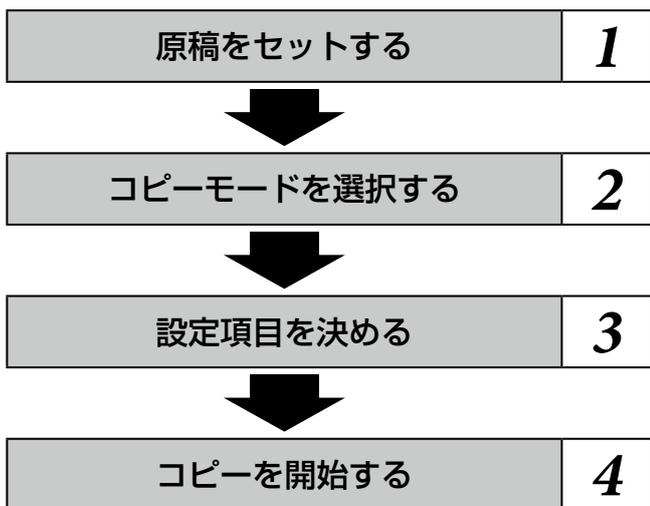
- 原稿台の上端と左端から 1.5 mm の範囲はスキャンできません。
- ADF と原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADF のスキャンが優先されます。

# 基本の操作

## コピー

ここでは、基本的なコピーの手順を説明します。

### ■基本操作の流れ



### 1 原稿をセットします。

両面原稿は ADF にセットしてください。  
 ☞ N18 ページ「原稿」

### 2 コピーモードを選択します。

ホーム画面で「コピー」をタップします。

### 3 設定項目を決めます。

- ① 現在の設定状態を「基本設定」タブで確認します。

このままでいい場合は手順②に進みます。設定を変えたいときは、設定項目をタップしてください。



### 参考

- 「応用設定」タブをタップすると、「原稿種類」や「原稿サイズ混載」、「詳細画質調整」などのコピー設定、「見開き→2ページ」や「IDカードコピー」のようなコピーメニューが選択できます。  
 ☞ N20 ページ「コピー設定」
- 現在の設定をよく使う場合は、お気に入り登録しておくとう便利です。  
 ☞ N15 ページ「お気に入り設定の登録」
- ⓘ をタップすると、現在の設定が一覧で確認できます。

- ② 部数表示をタップして入力画面を表示し、印刷部数を入力します。

- ③ 原稿を原稿台にセットしたときは ⓘ をタップするとプレビュー画面が表示されます。

スキャン結果や設定されている用紙サイズを確認してください。



### 4 コピーを開始します。

ⓘ をタップすると、コピーが開始されます。

コピーが終わったら原稿を取り除きます。

### 参考

両面コピーや割り付けコピーの手順、項目の詳細は、「ユーザーズガイド」（電子マニュアル）- 「コピー」をご覧ください。

# コピー設定

## ■基本設定

[基本設定] タブはコピーで良く使う設定をします。



### 濃度

コピー結果が薄いときは [+] をタップして濃度を上げます。背景まで黒くなるときは [-] をタップして濃度を下げます。

### 用紙設定

給紙する装置を指定します。

[自動]: 自動で検出された原稿サイズと、設定した倍率から、最適な用紙サイズを自動で給紙します。

### 倍率

拡大 / 縮小してコピーします。

- 自動  
用紙サイズに合わせて自動で拡大 / 縮小します。
- 小さめフィット  
スキャンした画像を印刷する用紙のサイズに収めるように、指定した倍率より小さめにコピーします。指定した倍率が、印刷する用紙サイズより大きいと、用紙からはみ出します。
- 任意倍率  
倍率を数字で指定します。
- 等倍  
100%でコピーします。

### 原稿サイズ

原稿サイズを指定します。

[自動検知] は A3 ~ A5 の原稿サイズは自動で検出できませんが、それ以外のサイズや自動で検出できなかったときは、サイズを指定してください。

### 両面設定

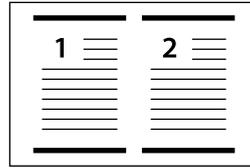
用紙の両面にコピーします。片面原稿を両面にコピーもできます。

- 両面設定  
両面コピーのレイアウトを指定します。
- 原稿セット方向  
原稿の向き（上向き、左向き）を指定します。
- 開き方向（原稿）  
原稿の開き方（とじ位置）を指定します。
- 開き方向（出力）  
印刷物の開き方（とじ位置）を指定します。

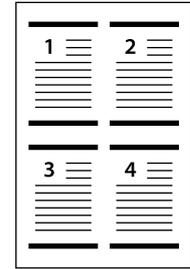
### ページ集約

2in1 や 4in1 でコピーします。[割り付け順序]と[原稿セット方向] も指定します。

#### 2in1 のレイアウト例 左→右



#### 4in1 のレイアウト例 左上から横方向



### 仕上げ

印刷物の並び替えと排紙方法を指定します。

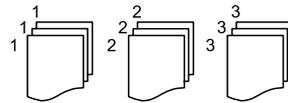
[90度回転] を指定すると、印刷単位で 90度回転して排紙されます。

#### 参考

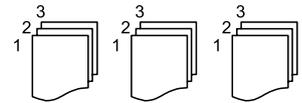
フィニッシャーユニットに排紙するときは、事前に排紙先の設定をします。

▶ N30 ページ「オプション品の使い方」

### グループ（ページごと）

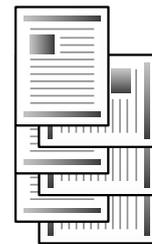


### ソート（1部ごと）

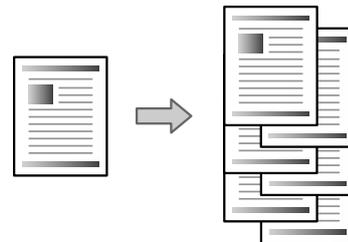


### 排紙方法

- 90度回転



- シフト（すらし）（フィニッシャー装着の場合）



### ステーブル（フィニッシャー装着の場合）

ステーブル（ホチキス）で留める位置を選択します。

### 原稿種類

原稿の種類を指定します。

## ■ 応用設定

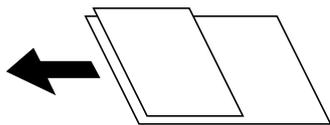
[応用設定] タブは画質調整や ID カードコピーなどをするときに設定します。より詳しい説明は『ユーザーズガイド』（電子マニュアル） - 「コピー」をご覧ください。



### 原稿サイズ混載

用紙の幅が同じ (A3 と A4、B4 と B5) 原稿は、混在させて ADF にセットできます。

混在させても原稿サイズと同じサイズでコピーされます。[両面設定] の [片面→両面] は、片面でしか印刷されません。下図のように幅を揃えてセットしてください。



### 原稿セット方向

原稿をセットした向き (上向き、左向き) を指定します。

### 見開き→2 ページ

雑誌など見開き (2 ページ分) のままスキャンして、1 ページ単位でコピーします。

読み取り例  
左ページ→右ページ



### 連続読込

大量の原稿を複数回に分けて (継ぎ足して) セットし、一度のコピーとして実行できます。

### 詳細画質調整

画質の設定を調整します。

- コントラスト  
明るい部分と暗い部分の差を調整します。
- シャープネス  
画像の輪郭を調整します。
- 背景除去  
背景色の濃さを調整します。[+] をタップすると明るく (白く)、[-] をタップすると暗く (黒く) になります。[自動] にすると、原稿の紙の色 (背景色) を検知して背景を除去または薄くします。背景色が濃い、または検出できないときは、除去または薄くしないことがあります。

### とじしろ

余白をつけたい位置を指定してコピーします。

[原稿セット方向] や [小さめフィット] などを指定することもできます。

### 小さめフィット

スキャンした画像を印刷する用紙のサイズに収めるように、指定した倍率より小さめにコピーします。指定した倍率が、印刷する用紙サイズより大きいと、用紙からはみ出します。

### 影消し

雑誌や厚手の原稿をコピーしたときに出る、中央や縁回りの影 (黒い部分) に白消し加工を施して、影を薄くします。原稿台からのスキャンのみ対応です。

- 枠幅  
外縁部の白消し範囲を指定します。
- 中央幅  
中央部の白消し範囲を指定します。

### パンチ穴消し

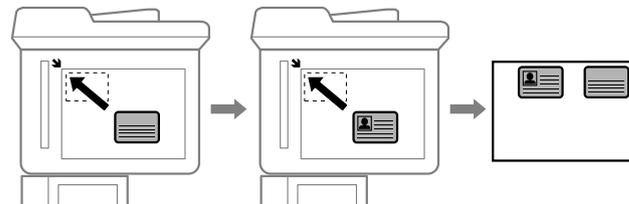
パンチ穴のある原稿は、パンチ穴の形状がコピーされることがあります。パンチ穴の跡を消したい (白消し加工をする) ときに指定します。

- 消し位置  
パンチ穴の位置を指定します。
- 消し量  
白消しする範囲 (幅) を指定します。

### ID カードコピー

ID カードの表裏をスキャンして、A4 サイズの用紙の片面に並べてコピーします。

例) カードのセット方向上向きの場合



### 排紙先

コピーの排紙先を指定します。

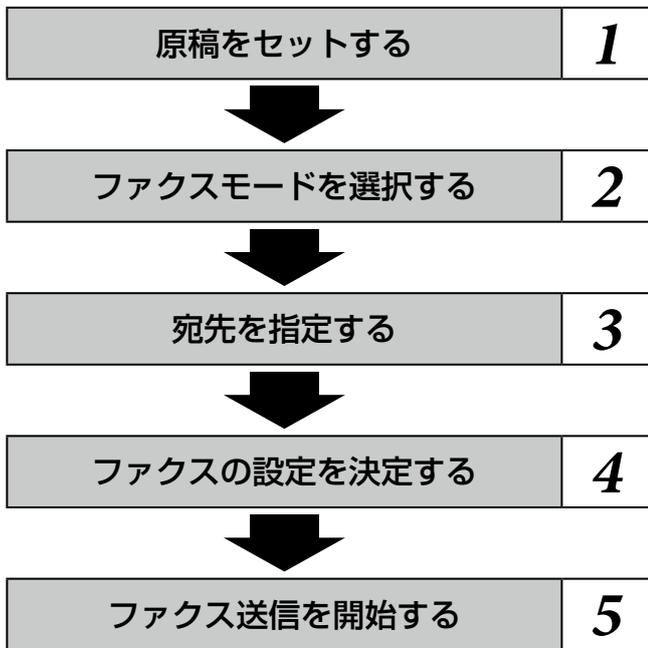
### ページ印字

コピー結果にページ番号を入れて印刷します。ページ番号の種類や印字位置などを選べます。

## ファクス（ファクスモデルをお使いの場合）

ここでは、基本的なファクスの送信手順を説明します。  
ファクスの接続や受信設定の詳細は、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）- 「ファクス」をご覧ください。

### ■基本操作の流れ（ファクス送信）



#### 1 原稿をセットします。

両面原稿は ADF にセットしてください。  
☞ N18 ページ「原稿」

#### 2 ファクスモードを選択します。

ホーム画面で「ファクス」をタップします。

#### 3 宛先を指定します。

次のいずれかで指定します。

- 常用登録した宛先を選択する  
[常用] タブを選択し、登録されている宛先をタップします。
- 直接入力  
[直接入力] をタップしてファクス番号を入力します。
- アドレス帳から選択  
[宛先] タブを選択し、登録されている宛先をタップします。[新規登録] をタップして、新規に登録もできます。
- 履歴から選択  
[宛先] タブを選択し、📄 をタップします。表示されている宛先を選択します。

#### 4 ファクスの設定を決定します。

- ① [ファクス設定] タブをタップして、必要に応じて画質や送信方法を変更します。

##### 参考

- メニューをタップすると、ファクスのレポート印刷設定やポーリング送信などファクスメニューが選択できます。  
☞ N23 ページ「ファクス設定」
- 現在の設定をよく使う場合は、お気に入りに登録しておくとお便利です。  
☞ N15 ページ「お気に入り設定の登録」
- 📄 をタップすると、現在の設定が一覧で確認できます。

- ② モノクロ文書を送信するとき、ファクス画面の🔍 をタップして、スキャン結果を確認します。



- ↑ ↓ ← → : 矢印方向に画面を移動
- 🔍 ⊕ : 縮小、拡大
- ◀ ▶ : 前ページ、次ページに移動

##### 参考

- プレビュー後のカラー送信はできません。
- [ダイレクト送信] が設定されているとプレビューできません。
- プレビュー中に無操作が 20 秒以上続くと、自動で送信を開始します。
- 相手先のファクス機の仕様に合わせるため、プレビューで確認した画質で送信されないことがあります。

#### 5 ファクス送信を開始します。

- ③ 📄 をタップすると送信されます。

#### ファクス送信が終わったら原稿を取り除きます。

##### 参考

ファクスを受信するとプリンターは自動で印刷しますが、設定を変えるといろいろな受信の方法を選択できます。掲示板から F コード通信で受信したり、印刷せずに受信ボックスに保存したりできます。設定の方法は『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）- 「ファクス」をご覧ください。

# ファクス設定

## ■ファクス設定

[ファクス設定] タブでファクス設定をします。



### 読み取り設定

#### 原稿サイズ (原稿台)

原稿台にセットした原稿の、サイズと方向を選択します。

#### 原稿種類

原稿の種類を指定します。

[文字]：文字が主体の原稿です。

[文字・写真]：文字と写真（画像）が混在している原稿です。

[写真]：写真（画像）が主体の原稿です。

#### カラーモード

モノクロでスキャンするかカラーでスキャンするか指定します。

#### 画質

送信する文書の画質を選択します。画質を優先するとデータのサイズが大きくなり、送信に時間が掛かります。

#### 濃度

原稿の読み取るときの濃度を調整します。文字などが薄い原稿は設定値を大きくしてください。

#### 背面除去、シャープネス

説明は以下を参照してください。

☞ N20 ページ「コピー設定」

#### ADF 自動両面

ADF にセットした原稿の両面を自動でスキャンします。

#### ADF 連続読込

異なるサイズの原稿や大量の原稿を送信するときに指定します。ただし、サイズが異なる原稿を混在させてセットすると、一番大きな原稿サイズで全ての原稿が送信されず、また、次の原稿をセットする案内が表示されたら、20 秒以内に操作しないと蓄積を終了して送信されます。

## 送信設定

### ダイレクト送信

相手先（1 件のみ）につながってから原稿をスキャンしてモノクロで送信します。スキャンしながら同時に送信するのでメモリーを使いません。メモリーフルのメッセージが表示されているときや送信結果をすぐに確認したい時に指定します。ただし、宛先が複数するときや ADF 自動両面を有効にしているときは使えません。

### 優先送信

送信待ち文書があるときでも、急ぎの原稿を優先して送信できます。

### 時刻指定送信

指定した時刻にファクス送信できます。時刻指定送信できるのはモノクロ送信のみです。

### 発信元情報の付加

発信元情報（発信元の名前とファクス番号）を入れて送信できます。

[付加しない]：発信元情報を入れずに送信

[原稿外]：先端の余白に発信元情報を入れて送信します。原稿のサイズによっては、2 ページ目が印刷されることがあります。

[原稿内]：スキャンした画像の先端（上から約 7mm）部分に発信元情報を入れて送信します。そのためこの部分の画像が欠落しますが、受信側での印刷は 1 ページに収めます。

### 送信結果メール通知

送信が終了すると結果をメールで連絡します。[送信先] で通知を受けるメールアドレスを指定してください。

### 通信結果レポート印刷

通信結果レポートの印刷設定をします。

### バックアップ送信設定

スキャンした送信文書をバックアップします。[バックアップ先] で宛先登録した [メール]、[フォルダー] から指定します。

## ■メニュー

[メニュー] タブでレポート印刷の設定や時刻指定送信などの便利なファクス送信機能の設定をします。



### 通信履歴

通信履歴が確認できます。

### ファクスレポート印刷

#### 通信結果レポート

最後に送信したファクスやポーリング受信の、通信結果を印刷します。

#### 通信管理レポート

送受信結果の一覧を印刷します。

#### 蓄積文書リスト

未完了ジョブ（送受信）など内部メモリーに蓄積されている文書のリストを印刷します。

#### ファクス機能設定リスト

ファクス関連の設定状態を印刷します。

#### 条件保存・転送リスト

条件保存・転送の設定一覧を印刷します。

#### プロトコルログ

最後のファクス通信の詳細な通信レポートを印刷します。

## 拡張ファクス

### ポーリング受信

相手先にダイヤルして、相手先のファクス機に蓄積されたポーリング用文書を受信します。ファクス情報サービスなどからファクスで情報を入手できます。

### ポーリング送信 / 掲示板

相手からのポーリング要求（F コードの対象は掲示板）で送信するファクス文書を蓄積します（モノクロファクスのみ）。

### 待機文書蓄積

定型文など繰り返し送信するときに指定します。

10 ファイル（1 ファイルが 100 ページまで）のモノクロファクスのみ蓄積できます。

### ファクスボックス、ファクス設定

[ファクスボックス] [ファクス設定] へのショートカットです。

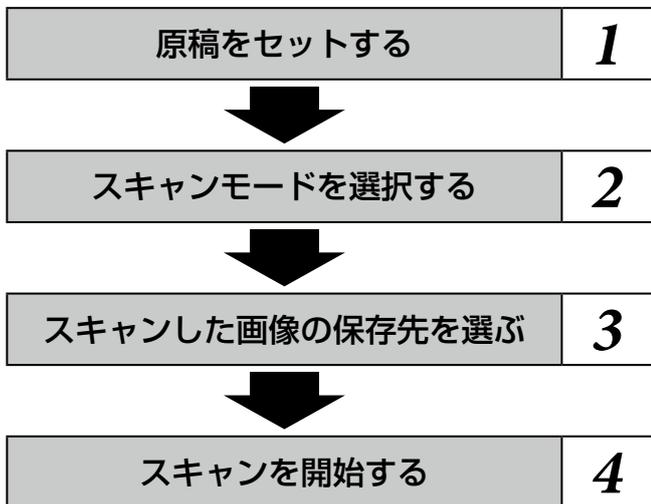
[ファクスボックス]: ホーム画面で [ファクスボックス] をタップ

[ファクス設定]: ホーム画面で [設定] - [本体設定] - [ファクス設定]

# スキャン

ここでは操作パネルからスキャンする手順を説明します。コンピューターやスマートデバイスからスキャンする方法は、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）- 「スキャン」をご覧ください。

## ■基本操作の流れ



### 1 原稿をセットします。

両面原稿は ADF にセットしてください。  
 ☞ N18 ページ「原稿」

### 2 スキャンモードを選択します。

ホーム画面で [スキャン] をタップします。

### 3 スキャンしたデータの保存先（送信先）を選びます。

フォルダー	スキャンした画像をネットワーク経由でフォルダーに保存します。 事前に共有フォルダーまたは FTP サーバーの設定が必要です。設定方法は、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）- 「スキャン」- 「操作パネルからスキャンする」をご覧ください。
メール	スキャンした画像をプリンターから直接メールで送信できます。 事前にメールサーバーの登録と設定が必要です。詳しくは『システム管理者ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

Document Capture Pro	スキャンソフトウェア「Document Capture Pro」で設定したジョブを、プリンターの操作パネルから実行できます。スキャンした画像をコンピューターに保存するジョブを作成しておき、プリンターでそのジョブを実行すると、スキャンした画像をコンピューターに保存できます。 事前にコンピューターに Document Capture Pro をインストールして、ジョブを設定する必要があります。インストールや設定方法は、『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）- 「スキャン」- 「操作パネルからスキャンする」をご覧ください。
外部メモリー	スキャンした画像を外部メモリーに保存できます。事前の設定は必要ありません。
クラウド	スキャンした画像をクラウドサービスに保存できます。 事前に Epson Connect の設定が必要です。詳細は以下をご覧ください。 < <a href="https://www.epsonconnect.com/">https://www.epsonconnect.com/</a> >

### フォルダー：

#### ① [宛先] タブで保存先を指定します。

次のいずれかで指定します。

- 常用登録した宛先を選択する  
 [常用] タブを選択し、常用登録した宛先をタップします。
- 直接入力  
 [直接入力] をタップしてフォルダーパスを入力します。
- アドレス帳から選択  
 [宛先] タブを選択し、登録された宛先をタップします。[新規登録] をタップして、新規に登録もできます。

#### ② [スキャン設定] タブで、保存形式などを必要に応じて変更します。

**参考**

- [お気に入り] をタップすると、この設定がお気に入りに登録できます。
-  をタップすると、現在の設定が一覧で確認できます。

**メール：****① [宛先] タブで保存先を指定します。**

次のいずれかで指定します。

- 常用登録した宛先を選択する  
[常用] タブを選択し、常用登録した宛先をタップします。
- 直接入力  
[直接入力] をタップして宛先入力します。
- アドレス帳から選択  
[宛先] タブを選択し、登録されている宛先をタップします。[新規登録] をタップして、新規に登録もできます。
- 履歴から選択  
[宛先] タブを選択し、 をタップします。表示されている宛先を選択します。

**② [スキャン設定] タブで、保存形式などを必要に応じて変更します。****参考**

- [お気に入り] をタップすると、この設定がお気に入りに登録できます。
-  をタップすると、現在の設定が一覧で確認できます。

**Document Capture Pro：****① 画面に従って、コンピューターと登録済みのジョブを選択します。**

それぞれの選択エリアをタップすると、登録されている内容が表示されます。

**参考**

- 表示できるコンピューターは 100 台までです。
- 「Document Capture Pro」でジョブ作成時にパスワードを設定すると、コンピューターを選択した後にパスワードの入力が必要です。
-  をタップすると、現在の設定が一覧で確認できます。

**外部メモリー：****① プリンターの外部機器接続用 USB ポートに、外部メモリーをセットします。****② スキャン設定で [カラー] や [解像度] などを必要に応じて変更し、ファイル設定で [ファイル名] を入力します。****参考**

- [お気に入り] をタップすると、ここで設定した内容をお気に入りに登録できます。
-  をタップすると、現在の設定が一覧で確認できます。

**クラウド：****① 画面上部の  をタップして、宛先を選択します。****② 保存形式など必要に応じて変更します。****参考**

- [お気に入り] をタップすると、ここで設定した内容をお気に入りに登録できます。
-  をタップすると、現在の設定が一覧で確認できます。

**4 スキャンを開始します。**

 をタップすると、スキャンが開始されます。

**スキャンが終わったら原稿を取り除きます。**

# スキャン設定

## ■スキャン設定

[スキャン設定] タブでスキャン設定をします。スキャンメニューや設定状況によって設定項目は変わります。



### 読み取り設定

#### カラーモード

モノクロでスキャンするかカラーでスキャンするか指定します。

#### ファイル形式

- ファイル形式  
スキャンした画像の保存形式を指定します。

ファイル形式	フォルダー	メール	外部メモリー	クラウド
JPEG	○	○	○	○
PDF	○	○	○	○
TIFF (シングルページ)	○	○*	○	-
TIFF (マルチページ)	○*	○*	○*	-

\*: モノクロスキャンのみ対応

- 圧縮率  
保存するスキャン画像の圧縮率を指定します。
- PDF 設定  
ファイル形式で [PDF] を指定すると、保存するときのセキュリティ設定ができます。パスワードは、32 文字までの半角英数字で設定してください。  
[文書を開くパスワード]: PDF を開くときにパスワードの入力が必要です。  
[権限パスワード]: 印刷や編集に制限がかけられます。

#### 解像度

スキャンする解像度を指定します。解像度を下げると、画像は粗くなりますがデータサイズを小さくできます。

解像度を上げると、画像品質が上がりますが、データサイズが大きくなり、読み込みに時間がかかります。

#### 両面設定

原稿の両面をスキャンします。

- 原稿セット方向  
原稿の向きを指定します。
- 開き方向 (原稿)  
原稿の開き方を指定します。

### 原稿読み取り

スキャンする対象範囲を指定します。

[自動検知]: 原稿サイズを自動で検知します。原稿の横置き、縦置きも自動判別してスキャンします。

[最大範囲]: 原稿台の範囲を全てスキャンします。サイズの違う原稿でも、同じサイズにスキャンされます。

- 原稿セット方向  
原稿の向きを指定します。

### 原稿種類

原稿の種類を指定します。

[文字]: 文字が主体の原稿です。

[文字・写真]: 文字と写真 (画像) が混在している原稿です。

[写真]: 写真 (画像) が主体の原稿です。

### 原稿サイズ混載

説明は以下を参照してください。

☞ N20 ページ「コピー設定」

### 濃度

スキャン画像の濃度を選択します。

### 背景除去、影消し、パンチ穴消し、ADF 連続読込

説明は以下を参照してください。

☞ N20 ページ「コピー設定」

### 件名・ファイル設定

#### 件名

メールの件名を入力します。半角の英数字記号で 50 文字まで入力できます。

#### 添付最大ファイルサイズ

メールに添付するファイルの最大サイズを選択します。

#### ファイル名

スキャン画像にファイルヘッダー (任意) や日付、時刻を入れた名前を保存します。

## 外部メモリーからの印刷

プリンターにセットした外部メモリー内の JPEG や PDF、TIFF データを印刷する手順を説明します。

### ！重要

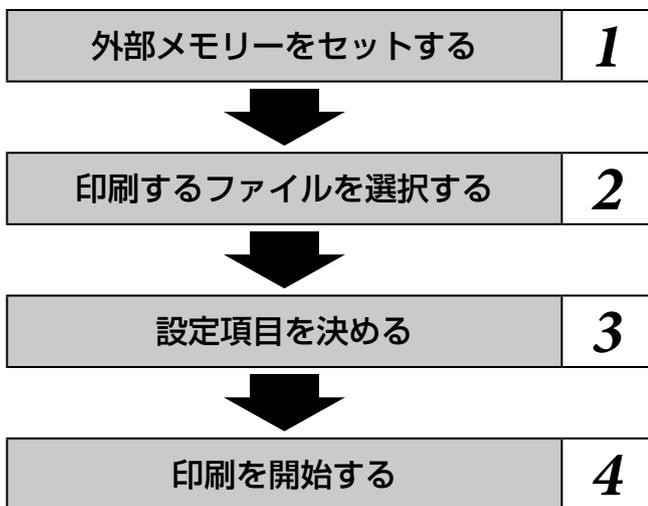
以下の外部記憶装置は使用できません。

- 専用のドライバーが必要なもの
- セキュリティー（パスワード、暗号化）機能付きのもの
- USB ハブ機能が内蔵されているもの

全ての動作を保証するものではありません。使用時の注意事項などは、エプソンのホームページで確認してください。

<http://www.epson.jp/>

### ■基本操作の流れ



### 1 外部メモリーをセットします。

プリンターの外部機器接続用 USB ポートに、外部メモリーをセットします。

### 2 印刷するファイルを選択します。

- ① ホーム画面で [外部メモリーから印刷] をタップします。
- ② 印刷するデータのファイル形式を、JPEG、PDF、TIFF から選びます。

### ③ 印刷するファイルを選択します。



### 参考

JPEG 印刷では、 をタップすると、画像の並び順や選択方法が変更できます。

### 3 設定項目を決めます。

- ① 現在の設定状態を [基本設定] タブで確認します。

このままでいい場合は手順②に進みます。設定を変えたいときは、設定項目をタップしてください。

### 参考

[応用設定] タブをタップすると、[印刷品質] や [自動画質補正] などが設定できます。設定項目はファイル形式により異なります。

 N29 ページ「外部メモリーからの印刷設定」

- ② [部数表示] をタップして入力画面を表示し、印刷部数を入力します。

- ③ [OK] をタップして入力画面を閉じます。

### 4 印刷を開始します。

 をタップすると、印刷が開始されます。

印刷が終わったら外部メモリーを取り外します。

# 外部メモリーからの印刷設定

## ■基本設定

[基本設定] タブで印刷設定をします。ファイル形式によって設定項目は変わります。



### 用紙設定

印刷用紙をセットした給紙装置を指定します。

### レイアウト

JPEG ファイルの配置方法を選択します。1 枚の用紙に 20 面配置やインデックス印刷ができます。

### トリミング

トリミングするかどうか設定します。

[オン] 上下 (または左右) が切り取られます。

[オフ] 左右 (または上下) に余白ができます。

### 両面設定

有効にすると、両面印刷ができます。また、[開き方向(出力)] も指定できます。

### 印刷順序

印刷するページの順番が指定できます。

[正順印刷]：複数ページの印刷ファイルを先頭ページから印刷

[逆順印刷]：複数ページの印刷ファイルを最終ページから印刷

## ■応用設定

[応用設定] タブで画質補正や日付印刷などの設定をします。ファイル形式によって設定項目は変わります。



### 仕上げ

説明は以下を参照してください。

☞ N20 ページ「コピー設定」

### 印刷品質

[きれい] にすると、高品質で印刷できます。ただし、印刷に時間がかかります。

### 自動画質補正

エプソン独自の画像解析・処理技術を使って自動的に高画質化します。[オートフォトファイン! EX (自動)] は、自動で画像を解析し、最適な補正で印刷します。また、撮影シーン (人物、風景など) に合わせて補正モードを指定することもできます。自動補正をしたくないときは、[自動補正なし] を選択します。

### 赤目補正

赤く撮影された目の色の補正方法を指定します。ただし、画像によっては赤目が補正されず、赤目以外の部分が補正されてしまうこともあります。

### 日付表示

撮影日を入れて印刷するときの表示方法を指定します。

- 一部のレイアウトや、撮影日情報のないデータは日付印刷できません。
- 20 面を選択すると、自動的に日付印刷されます。
- データを保存し直すと、保存した日付で印刷されることがあります。

### 印刷順序

説明は以下を参照してください。

☞ N29 ページ「基本設定」

# オプション品

## オプション品の種類と型番

本製品で使用できるオプション品は以下のとおりです。

ステープルフィニッシャー	LXA3FNS1
大容量給紙ユニット	LXA3PU1
用紙カセットロック	LXPCL1

## オプション品の使い方

### ■フィニッシャーユニットに排紙する

オプションのフィニッシャーユニットに排紙するにはプリンターの設定が必要です。

- コピーの場合  
[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [排紙先: コピー] で [フィニッシャー下トレイ] を指定します。
- ファクス受信の場合  
[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [排紙先: ファクス] で [フィニッシャー上トレイ] または [フィニッシャー下トレイ] を指定します。
- 印刷 (コンピューターや外部メモリーからの印刷など) の場合  
[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [排紙先: その他 (印刷全般)] で [フィニッシャー下トレイ] を指定します。  
コンピューターから印刷するときは、プリンタードライバーの [排紙装置] でフィニッシャーへの排紙も指定できます。

#### ！重要

フィニッシャー下トレイに排紙するときは、印刷の途中で印刷物を回収しないでください。印刷中の用紙が乱れたり、ステープル (ホチキス) の位置がずれたりすることがあります。

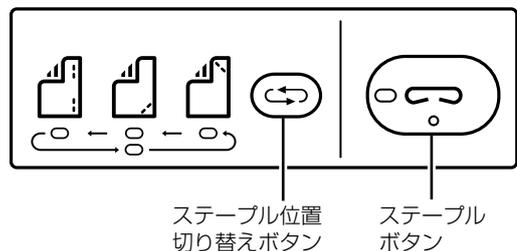
### ■フィニッシャーユニットで手動にステープル (ホチキス) する

オプションのフィニッシャーユニットには、手動でステープル (ホチキス) 操作を行う機能があります。印刷物をステープル (ホチキス) し忘れたときや、原稿をステープル (ホチキス) したいときに便利な機能です。

#### 手動でステープル (ホチキス) できる枚数

坪量	用紙サイズ*			
	A4 サイズ	A3 サイズ	Letter	Ladger
60 ~ 90g/m <sup>2</sup>	50 枚	30 枚	50 枚	30 枚
91 ~ 105g/m <sup>2</sup>	30 枚	20 枚	30 枚	20 枚

\*: 設定時に用紙サイズの組み合わせ (A4/A3 または Letter/Ladger) は固定されます。



### 1 ステープルボタンを押します。

排紙部のシャッターが開き、マニュアルステープルモードになります。

### 2 ステープル (ホチキス) する位置を設定します。

ステープル位置切り替えボタンを数回押すと、設定が切り替わります。選択されているステープル位置のランプ (緑色) が点灯します。ボタンを押すごとにランプの点灯は移動します。

### 3 用紙をセットします。

用紙の表面を下向きにして、排紙部のシャッターが開いたところにセットします。

ステープル (ホチキス) する位置に合わせて、用紙をセットする位置を調整してください。

#### ⚠ 注意

シャッターが開いたところに手を入れないでください。

#### 📖 参考

- ステープル位置切り替えボタンは、用紙をセットする前に押してください。用紙をセットすると、ステープル位置切り替えボタンは使用できません。
- 用紙を正しくセットすると、ステープルボタンのランプが点灯します。点灯しない場合は、用紙をセットし直してください。

## 4 ステープル（ホチキス）します。

用紙から手を離し、ステープルボタンを押します。

マニュアルステープルモードを終了するには、ステープル位置切り替えボタンを数回押して、ランプが消灯した状態にします。

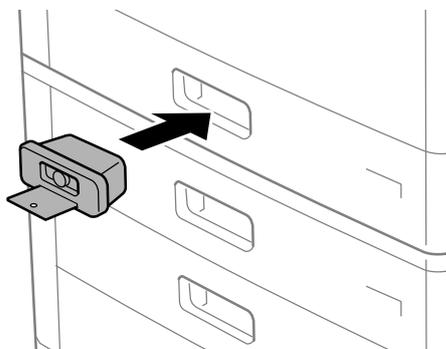
### 参考

異常が起こった場合は、プリンター本体の操作パネルにメッセージが表示されたり、ランプが点滅や点灯します。

## ■用紙カセットロックの使い方

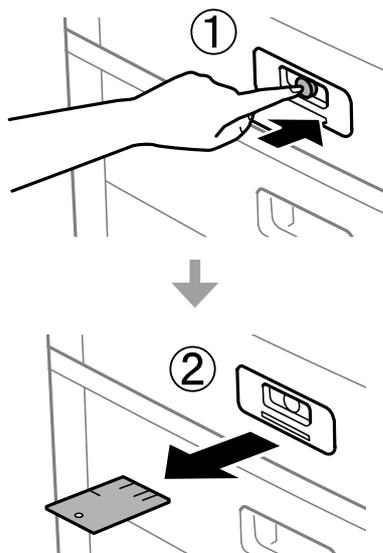
用紙カセット 1～4 には、オプションの用紙カセットロックを取り付けられます。管理者が用紙を管理したい場合に便利です。

### 1 用紙カセットロックを取り付けます。



### 2 中央のボタンを押して、鍵を抜きます。

鍵はなくさないように保管してください。



### 参考

用紙カセットロックを取り外すときは、鍵を奥まで差し込み、中央のボタンが出たことを確認してから取り外してください。

## 消耗品

### インクカートリッジの交換

#### ■インクカートリッジ交換方法

操作パネルに交換メッセージが表示されたら、[案内を見る]をタップして手順を見ながら交換します。

インクカートリッジの取り扱いのご注意は以下をご覧ください。

☞『製品使用上のご注意』（シート）

☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）- 「消耗品」 - 「インクカートリッジ」



#### ■インクカートリッジ型番

純正品の型番は以下のとおりです。

画面の表示	色	型番
BK1、BK2	ブラック	T04Q1

#### 純正インクカートリッジのお勧め

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

### メンテナンスボックスの交換

#### ■メンテナンスボックス交換方法

操作パネルに交換メッセージが表示されたら、[案内を見る]をタップして手順を見ながら交換します。

メンテナンスボックスの取り扱いのご注意は以下をご覧ください。

☞『製品使用上のご注意』（シート）

☞『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）- 「消耗品」 - 「メンテナンスボックス」



#### ■メンテナンスボックス型番

エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。

純正品の型番は以下のとおりです。

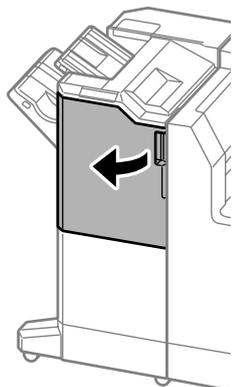
LXMB01

## ステープルカートリッジの交換

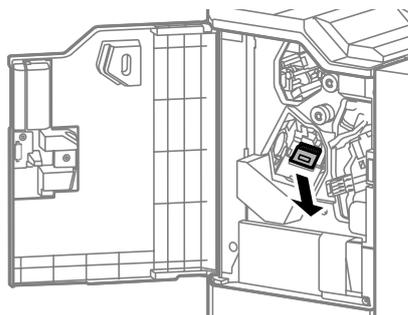
ステープル（ホチキス）針がなくなったときは、新しいステープルカートリッジと交換してください。

### ■ステープルカートリッジ交換方法

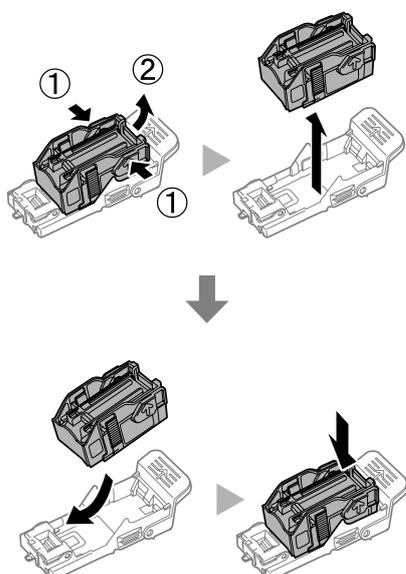
**1** フィニッシャーユニットの前カバーを開けます。



**2** ステープルカートリッジのホルダーを取り出します。



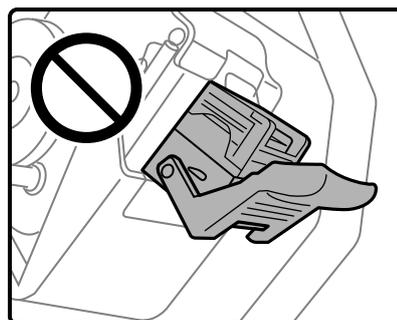
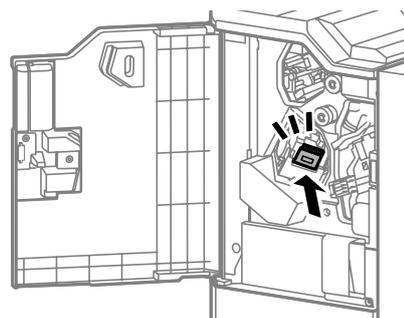
**3** ステープルカートリッジを交換します。



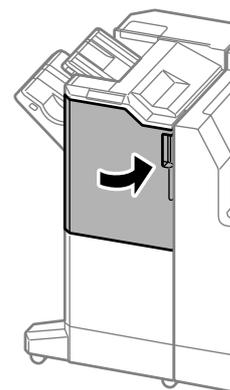
**参考**

カートリッジは針があると、ホルダーから取り外せません。

**4** ホルダーを奥までしっかり装着します。



**5** 前カバーを閉めます。



### ■ステープルカートリッジ型番

エプソン純正品のステープルカートリッジを使用することをお勧めします。

純正品の型番は以下のとおりです。

ステープルカートリッジ	LXFNSND1
-------------	----------

## 回収と廃棄

### ■回収（インクカートリッジ・メンテナンスボックス）

資源の有効活用と地球環境保全のため、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。

エプソンのスマートチャージで使用した消耗品（インクカートリッジやメンテナンスボックス）は、「引取回収サービス」をご利用ください。回収サービスの詳細は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

### ■廃棄

地域の法令に従って廃棄してください。

# 日頃のお手入れ

## 本体の清掃

### ■ スキャナーのお手入れ

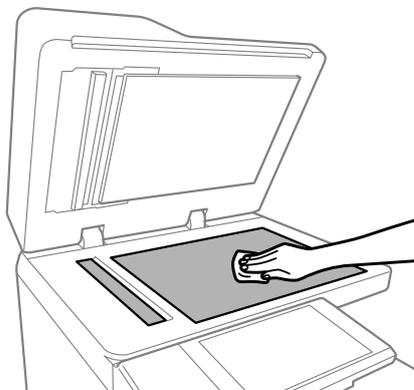
スキャン結果やコピーに汚れやムラがあるときは、原稿台とADFを清掃してください。

#### ！重要

アルコールやシンナーなどで本製品を拭かないでください。損傷するおそれがあります。

### 1 原稿カバーを開けます。

### 2 原稿台のガラス面と左側のガラス部分を、柔らかい布でから拭きします。



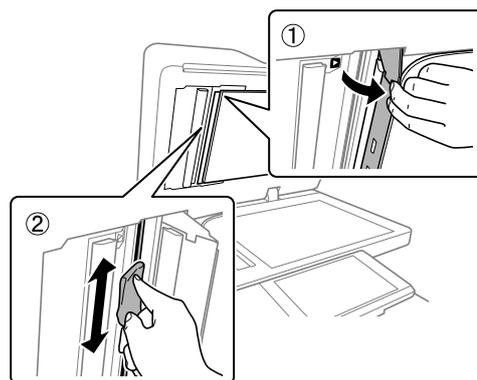
#### ！重要

ガラス面を強く押ししたりこすったり、傷をつけたりしないようにご注意ください。傷がつくとスキャン品質が低下するおそれがあります。

#### 参考

ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。

### 3 ADF 内部のガラス部分を、柔らかい布でから拭きします。



# memo

# 困ったときは

## 画面で見る説明

### ■いつでも確認できるヘルプ

操作方法を知りたいときや、トラブルの対処方法を知りたいときは、画面上の ⓘ をタップして、確認したい項目を選択します。

本体のファームウェアバージョンにより、表示される項目は変わることがあります。



### ■動作中の案内

動作の途中で問題が発生した場合、画面上にメッセージと共に案内ボタンが表示されます。案内ボタンをタップすると、問題を解決する手順を確認できます。

▶ をタップすると次の手順に切り替わります。



## 画面にメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。  
『ユーザズガイド』（電子マニュアル） - 「困ったときは」も合わせてご覧ください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	プリンターやオプションの内部に紙片が残っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示される場合は、エラーコードを控えてから保守サービス実施店またはスマートチャージセンターにご連絡ください。
プリンターエラーが発生しました。詳しくはマニュアルをご覧ください。	プリンターが故障している可能性があります。保守サービス実施店またはスマートチャージセンターに修理を依頼してください。ただし、スキャンなど、印刷以外の機能は使用できることがあります。
XX が故障したため、印刷できません。別の給紙装置からは印刷できます。	電源を入れ直して、用紙カセットをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、保守サービス実施店またはスマートチャージセンターに修理を依頼してください。
xxxxxxxxx が交換時期に近付いています。	交換時期に達するとプリンターが使用できなくなります。お早めに保守サービス実施店またはスマートチャージセンターに交換を依頼してください。
xxxxxxxxx が交換時期に達しました。	保守サービス実施店またはスマートチャージセンターへ連絡してください。
インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。手順を確認し、交換してください。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
ダイヤルトーンが検出できません。	[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [基本設定] - [接続回線] の順にタップして、[構内交換機 (PBX)] を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、[構内交換機 (PBX)] を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに# (シャープ) を入力します。これにより通信がより確実になります。 それでも同じメッセージが表示される場合は、[ダイヤルトーン検出] を無効にしてください。ただし、ファクス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
ファクスデータ量が上限に達したため、ファクス受信を完了できませんでした。ホーム画面下部の [ジョブ / 状態] を押して確認してください。	印刷や保存していない受信文書があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷していない場合 プリンターが何らかのエラーで印刷できません。エラーの内容を確認しエラーを解除してください。</li> <li>コンピューターまたは外部メモリーに保存していない場合 保存先のコンピューターを起動する、または外部メモリーをプリンターに接続してください。</li> </ul>
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Config を起動してルート証明書を更新してください。Web Config については『ユーザズガイド』をご覧ください。
コンピューターでプリンターのポート設定 (IP アドレスなど) やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	[プリンター] メニューの [プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>USB 接続: [USBXXX]</li> <li>ネットワーク接続: [EpsonNet Print Port]</li> </ul>
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	

メッセージ	対処方法
Recovery Mode	<p>ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンピューターとプリンターを USB 接続します (リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません)。</li> <li>2. エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。</li> </ol>

📄N裏表紙「お問い合わせ先」

📄N「ユーザーズガイド」 - 「ソフトウェアの更新ツール (Software Updater)」

📄N「ユーザーズガイド」 - 「最新のソフトウェアをインストールする」

## ジョブ履歴にエラーコードが表示された

実行したジョブに何らかのエラーが発生すると、ジョブ履歴にエラーコードが表示されます。

ホーム画面の [ジョブ / 状態] をタップして、[ジョブ状態] タブの [履歴] の一覧から確認したいジョブをタップします。

コード	状況	対処方法
001	停電でプリンターの電源が切れたため、ジョブがキャンセルされました。	-
101	プリンターのメモリー不足で印刷できませんでした。	<p>以下の方法で印刷データのサイズを小さくしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 印刷品質または解像度を低くする</li> <li>• 保存形式を変更する</li> <li>• 印刷データで使われている画像や文字の数、フォントの種類を減らす</li> </ul>
102	プリンターのメモリー不足で1部しか印刷できませんでした。	<p>以下の方法で印刷データのサイズを小さくしてください。サイズを小さくしたくないときは、1部ずつ印刷してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 印刷品質または解像度を低くする</li> <li>• 保存形式を変更する</li> <li>• 印刷データで使われている画像や文字の数、フォントの種類を減らす</li> </ul>
103	プリンターのメモリー不足で印刷品質を下げて印刷しました。	<p>印刷品質を下げずに印刷したいときは、以下の方法で印刷データのサイズを小さくしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 保存形式を変更する</li> <li>• 印刷データで使われている画像や文字の数、フォントの種類を減らす</li> </ul>
104	プリンターのメモリー不足で逆順印刷できなかったため、正順で印刷しました。	<p>逆順で印刷したいときは、以下の方法で印刷データのサイズを小さくしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 印刷品質または解像度を低くする</li> <li>• 保存形式を変更する</li> <li>• 印刷データで使われている画像や文字の数、フォントの種類を減らす</li> </ul>
106	コンピューターからの印刷が制限されているため、印刷できません。	プリンターの管理者に問い合わせてください。
107	ユーザー認証に失敗したため、ジョブがキャンセルされました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ユーザー名とパスワードが正しいか確認してください。</li> <li>• [設定] - [本体設定] - [管理者用設定] - [セキュリティー設定] - [利用者制限] の順にタップします。利用者制限を有効にして、認証情報がないジョブを許可してください。</li> </ul>
108	プリンターの電源が切られたため、パスワード印刷データが破棄されました。	-
109	受信文書が削除されたため、再印刷できません。	-
110	両面印刷に対応していない用紙が設定されたため、片面で印刷しました。	両面で印刷したいときは、両面印刷対応の用紙をセットしてください。

コード	状況	対処方法
111	プリンターのメモリー不足で、途中で排紙しました。	以下の方法で印刷データのサイズを小さくしてください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷品質または解像度を低くする</li> <li>保存形式を変更する</li> <li>印刷データで使われている画像や文字の数、フォントの種類を減らす</li> </ul>
120	OpenPlatform で接続するサーバーと正常に通信できません。	サーバーとネットワークに問題がないか確認してください。
130	プリンターのメモリーが不足しているため、1部しか印刷できませんでした。	以下の方法で印刷データのサイズを小さくしてください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷品質または解像度を低くする</li> <li>保存形式を変更する</li> <li>印刷データで使われている画像や文字の数、フォントの種類を減らす</li> </ul>
131	プリンターのメモリーが不足しているため逆順印刷できなかったため正順で印刷しました。	以下の方法で印刷データのサイズを小さくしてください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷品質または解像度を低くする</li> <li>保存形式を変更する</li> <li>印刷データで使われている画像や文字の数、フォントの種類を減らす</li> </ul>
132	プリンターのメモリーが不足しているため印刷できませんでした。	以下の方法で印刷データのサイズを小さくして印刷してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>用紙サイズを小さくする</li> <li>印刷データ内の画像を減らしたり、フォントの種類を減らすなどして、印刷データを簡略化する</li> </ul>
133	プリンターのメモリーが不足しているため両面印刷できません。片面で印刷します。	以下の方法で印刷データのサイズを小さくして印刷してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>用紙サイズを小さくする</li> <li>印刷データ内の画像を減らしたり、フォントの種類を減らすなどして、印刷データを簡略化する</li> </ul>
141	プリンターのHDD故障により、ジョブがキャンセルされました。	保守サービス実施店にご相談ください。(HDD交換を依頼)
151	ログイン中のユーザー名とパスワード印刷のユーザー名が一致しなかったため印刷できませんでした。	パスワード印刷のユーザー名と一致するユーザー名でログインしてから印刷を行ってください。
201	文書を送信または受信中にプリンターのメモリーが一杯になりました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>[ジョブ/状態] - [ジョブ状態] で、印刷されていない受信文書を印刷してください。</li> <li>[ファクスボックス] で、[受信/親展] に保存されているデータを削除してください。</li> <li>1つの宛先にモノクロで送信する場合は、ダイレクト送信を利用すると送信できます。</li> <li>複数枚の原稿は分割して送信してください。</li> </ul>
202	文書を送信または受信中に、相手のファクス機によって通信が切断されました。	しばらくしてから再送信するか、相手先に確認してください。
203	ダイヤルトーンが検出できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>モジュラーケーブルが正しく接続され、回線が正しく動作することを確認してください。</li> <li>プリンターを構内交換機(PBX)またはターミナルアダプターに接続しているときは、[接続回線]設定を[構内交換機(PBX)]に変更してください。</li> <li>[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [基本設定] - [ダイヤルトーン検出]の順にタップして、ダイヤルトーン検出を無効にしてください。</li> </ul>
204	相手のファクス機が話し中です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>しばらくしてから再送信してください。</li> <li>送信先のファクス番号を確認してください。</li> </ul> <p>それでも送信できない場合は、[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [基本設定] - [ダイヤル種別] を選択して、ダイヤル種別を変更してください。</p>
205	相手のファクス機が応答しません。	しばらくしてから再送信してください。
206	モジュラーケーブルがLINEポートとEXT.ポートに正しく接続されていません。	プリンターのLINEポートとEXT.ポートの接続を確認してください。
207	プリンターが電話回線に接続されていません。	モジュラーケーブルを電話回線に接続してください。

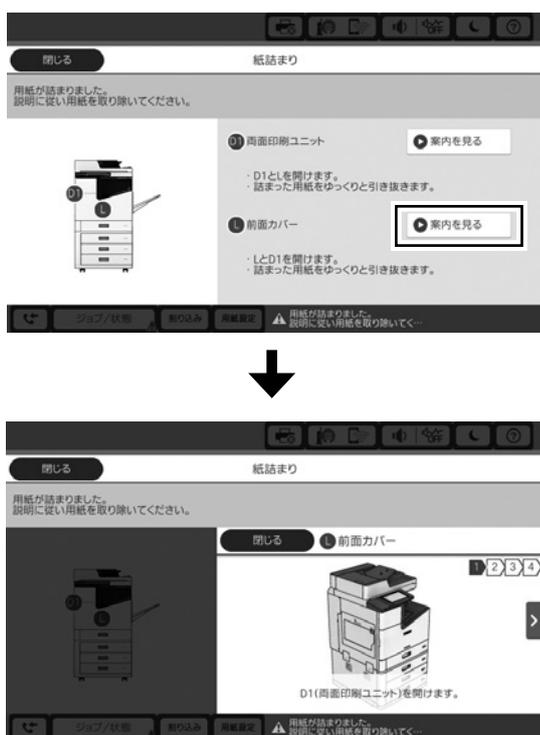
コード	状況	対処方法
208	複数の宛先の内、いくつかの宛先に文書を送信できませんでした。	ファクスモードの[ファクスレポート印刷]で[通信管理レポート]か、直前のジョブの場合は[通信結果レポート]を印刷して送信できなかった宛先を確認してください。[送信失敗文書保存]設定を有効にしていると、[ジョブ/状態] - [ジョブ状態]から再送信できます。
301	外部メモリーの容量が不足しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部メモリーの容量を増やしてください。</li> <li>原稿の枚数を減らしてください。</li> <li>スキャンの解像度を低くするか圧縮率を高くして、スキャンした画像のサイズを小さくしてください。</li> </ul>
302	外部メモリーが書き込み禁止になっています。	外部メモリーの書き込み禁止を解除してください。
303	スキャンした画像を保存するために必要なフォルダーが外部メモリーに作成できません。	他の外部メモリーを挿入してください。
304	外部メモリーが取り外されました。	外部メモリーを再度挿入してください。
305	スキャンした画像の保存中に何らかのエラーが発生しました。	コンピューターから外部メモリーにアクセスしているときは、しばらく待ってから再度実行してください。
306	プリンターのメモリーが不足しています。	他の実行中のジョブが終了するまで待ってください。
307	スキャンした画像のサイズが、作成できるファイルのサイズを超えています (スキャン to メモリー機能)。	スキャンの解像度を低くするか圧縮率を高くして、スキャンした画像のサイズを小さくしてください。
311	DNS エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] - [TCP/IP] の順にタップして、DNS 設定を確認してください。</li> <li>サーバー、コンピューター、アクセスポイントの DNS 設定を確認してください。</li> </ul>
312	認証エラーが発生しました。	[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] - [メールサーバー] - [サーバー設定] の順にタップして、サーバー設定を確認してください。
313	通信エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンターが正常にネットワーク接続できているか、ネットワーク接続診断をして確認してください。</li> <li>[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] - [メールサーバー] - [サーバー設定] の順にタップします。メールサーバーの設定内容を確認してください。また、接続診断を行うと、エラー原因が確認できます。</li> <li>指定した認証方法とメールサーバーの認証が合っていない可能性があります。[オフ]を選択した場合は、メールサーバーの認証が None (なし) かどうかを確認してください。</li> </ul>
314	スキャンした画像のサイズが、メールに添付できるサイズを超えています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>スキャン設定の[添付最大ファイルサイズ]を大きくしてください。</li> <li>スキャンの解像度を低くするか圧縮率を高くして、スキャンした画像のサイズを小さくしてください。</li> </ul>
315	プリンターのメモリーが不足しています。	他の実行中のジョブが終了してから再度実行してください。
321	DNS エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] - [TCP/IP] の順にタップして、DNS 設定を確認してください。</li> <li>サーバー、コンピューター、アクセスポイントの DNS 設定を確認してください。</li> </ul>
322	認証エラーが発生しました。	[保存先] の設定を確認してください。
323	通信エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>[保存先] の設定を確認してください。</li> <li>プリンターが正常にネットワーク接続できているか、ネットワーク接続診断をして確認してください。</li> </ul>
324	保存先フォルダーに同じ名前のファイルが存在しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存先フォルダーにある同じ名前のファイルを削除してください。</li> <li>[ファイル設定]でファイルヘッダーを別の文字に変更してください。</li> </ul>
325 326	保存先フォルダーの容量が不足しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存先フォルダーの容量を増やしてください。</li> <li>原稿の枚数を減らしてください。</li> <li>スキャンの解像度を低くするか圧縮率を高くして、スキャンした画像のサイズを小さくしてください。</li> </ul>
327	プリンターのメモリーが不足しています。	他の実行中のジョブが終了するまで待ってください。

コード	状況	対処方法
328	保存先フォルダーが見つかりません。	[保存先] の設定を確認してください。
329	スキャンした画像のサイズが、作成できるファイルのサイズを超えています (スキャン to フォルダー機能)。	スキャンの解像度を低くするか圧縮率を高くして、スキャンした画像のサイズを小さくしてください。
331	通信エラーが発生しました。	プリンターが正常にネットワーク接続できているか、ネットワーク接続診断をして確認してください。
332	スキャンした画像のサイズが、サーバーに送信できるサイズを超えています。	原稿の枚数を減らしてください。
333	選択した宛先の情報がサーバー上で変更されたため、宛先が見つかりません。	宛先を選択し直してください。
334	スキャンした画像の送信中に何らかのエラーが発生しました。	-
341	通信エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンターとコンピューターの接続を確認してください。ネットワークで接続しているときは、プリンターが正常にネットワーク接続できているか、ネットワーク接続診断をして確認してください。</li> <li>Document Capture Pro がインストールされているか確認してください。</li> </ul>
401	外部メモリの容量が不足しています。	外部メモリの容量を増やしてください。
402	外部メモリが書き込み禁止になっています。	外部メモリの書き込み禁止を解除してください。
404	外部メモリが取り外されました。	外部メモリを再度挿入してください。
405	受信文書保存中に書き込みエラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部メモリを再度挿入してください。</li> <li>[保存専用フォルダーの作成] でフォルダーを作成した、別の外部メモリを挿入してください。</li> </ul>
411	DNS エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] - [TCP/IP] の順にタップして、DNS 設定を確認してください。</li> <li>サーバー、コンピューター、アクセスポイントの DNS 設定を確認してください。</li> </ul>
412	認証エラーが発生しました。	[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] - [メールサーバー] - [サーバー設定] の順にタップして、サーバー設定を確認してください。
413	受信文書を転送中にエラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] - [メールサーバー] - [サーバー設定] の順にタップします。メールサーバーの設定内容を確認してください。また、接続診断を行うと、エラー原因が確認できます。</li> <li>指定した認証方法とメールサーバーの認証が合っていない可能性があります。[オフ] を選択した場合は、メールサーバーの認証が None (なし) かどうかを確認してください。</li> <li>プリンターが正常にネットワーク接続できているか、ネットワーク接続診断をして確認してください。</li> </ul>
421	DNS エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>[設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [詳細設定] - [TCP/IP] の順にタップして、DNS 設定を確認してください。</li> <li>サーバー、コンピューター、アクセスポイントの DNS 設定を確認してください。</li> </ul>
422	認証エラーが発生しました。	[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [受信設定] - [保存・転送設定] の順にタップして、[転送先] で指定されているフォルダーの設定を確認してください。
423	通信エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンターが正常にネットワーク接続できているか、ネットワーク接続診断をして確認してください。</li> <li>[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [受信設定] - [保存・転送設定] の順にタップして、[転送先] で指定されているフォルダーの設定を確認してください。</li> </ul>
425	転送先フォルダーの容量が不足しています。	転送先フォルダーの容量を増やしてください。
428	転送先フォルダーが見つかりません。	[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [受信設定] - [保存・転送設定] の順にタップして、[転送先] で指定されているフォルダーの設定を確認してください。

# 紙が詰まった、紙詰まりが頻繁に起こる

## ■紙詰まりを解除するには

紙が詰まった場合は、画面上にメッセージと共に案内ボタンが表示されます。[案内を見る] をタップして画面に従い、用紙が詰まっている箇所を順番に確認して、紙を取り除いてください。電源を切る指示が表示されたら、電源を切ってください。



☞N37 ページ「動作中の案内」

### ⚠注意

プリンター内部に手を入れて用紙を取り出すときは、突起などだけがをしないように注意してください。

### !重要

用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

### 参考

用紙を取り出した後は内部をよく確認してください。用紙が残っていることがあります。

## ■紙詰まりが頻繁に起こるとき

- 本製品で使用できる用紙が確認してください。
- セット方法やセット枚数を確認してください。
- 用紙の状態を確認してください。用紙は吸湿すると波打ったり丸まったりして、トラブルの原因になります。
- 頻繁に詰まる場合は、新しく開封した用紙を使用してみてください。
- 一度開封した用紙は、ポリ袋に入れて密封して保管してください。
- [印刷速度優先] を無効にしてお試しください。ホーム画面で [設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [印刷速度優先] の順にタップして設定してください。

☞N16 ページ「印刷用紙」

☞N16 ページ「用紙の保管」

☞N『ユーザーズガイド』 - 「プリンターの準備」 - 「印刷用紙のセット」

## ■用紙が汚れる、こすれる

- 本製品で使用できる用紙が確認してください。
- セット方法やセット枚数を確認してください。
- 用紙の状態を確認してください。用紙は吸湿すると波打ったり丸まったりして、トラブルの原因になります。
- 頻繁に汚れやこすれが発生する場合は、新しく開封した用紙を使用してみてください。
- 一度開封した用紙は、ポリ袋に入れて密封して保管してください。
- [こすれ軽減モード]をお試しください。[設定]-[本体設定] - [プリンター設定] - [こすれ軽減] の順にタップして設定してください。設定値の種類は、本体画面をご覧ください。
- [こすれ軽減] を有効にしてもこすれが軽減できないときは、印刷濃度、コピー濃度を薄くしてください。
- 手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。

☞N16 ページ「印刷用紙」

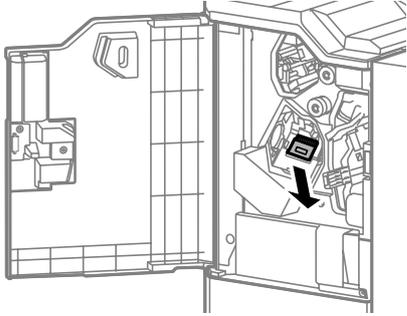
☞N16 ページ「用紙の保管」

☞N『ユーザーズガイド』 - 「プリンターの準備」 - 「印刷用紙のセット」

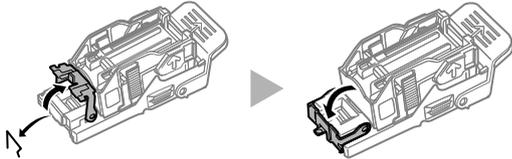
☞N『ユーザーズガイド』 - 「パネル設定メニュー」

## ステープル（ホチキス）針詰まり解除方法

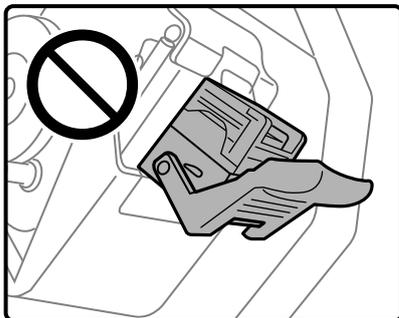
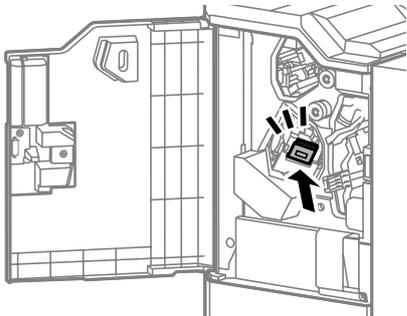
- 1 ステープルカートリッジのホルダーを取り出します。



- 2 詰まった針を取り除きます。



- 3 ホルダーを奥までしっかり装着します。



## その他のトラブル

代表的なトラブルと対処方法を掲載しています。この他に『ユーザズガイド』（電子マニュアル）の「困ったときは」にも対処方法がありますので、合わせてご覧ください。

### 印刷結果にスジが入る

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていることがあります。ホーム画面で [設定] - [プリンターのお手入れ] - [プリントヘッドのノズルチェック] で、画面の指示に従って調整パターンを印刷してください。

### 電源が入らない、切れない

- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。また壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。
- 電源ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、電源ボタンで切ってください。

### 操作パネルの画面が暗くなった

スリープモードになっています。操作パネルの画面に触れると元の明るさに戻ります。設定によっては、電源ボタンを押すことにより、スリープモードから元の明るさに戻ります。

### プリンターに触れたときに電気を感じる

多数の周辺機器をコンピューターに接続していると、プリンターに触れたとき電気を感じる場合があります。プリンターを接続しているコンピューターからアース（接地）を取ってください。

### 動作音が大きい

動作音が大きいときは、動作音低減機能を設定します。  
[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [動作音低減モード]

### 日時、時刻がずれている

操作パネルで日付と時刻を正しく設定してください。落雷などで停電したり、電源を切ったまま長時間放置したりすると、プリンターの設定時刻がずれることがあります。

### 外部メモリーが認識されない

[設定] - [プリンター設定] - [外部メモリー] で外部メモリーを有効にしてください。

### 外部メモリーにデータを保存できない

- ファクスの受信文書が保存できないときは、外部メモリーをプリンターに挿入し、ホーム画面で [設定] - [ファクス設定] - [受信設定] を選択し、[保存・転送設定] - [外部メモリーに保存] の [保存専用フォルダー作成] を実行してください。この設定をしない外部メモリーは使用できません。
- 外部メモリーが書き込み禁止になっていないか確認してください。
- 外部メモリーの空き容量が十分にあるか確認してください。残量が少ないと保存できません。

### パスワードを忘れた

管理者のパスワードを忘れたときは、保守サービス実施店またはスマートチャージセンターにご相談ください。サービスマンによる対応が必要となります。

☎裏表紙「お問い合わせ先」

### 両面印刷が遅い

両面印刷の場合、片面を印刷して乾燥してからもう片面を印刷します。温度や湿度など環境や、印刷データによって乾燥待ち時間が変わるため、印刷速度が遅くなる場合があります。

### 操作パネルが反応しない

- タッチパネルにフィルムを貼らないでください。光学式タッチパネルのため反応しなくなります。
- 電源を切り、タッチパネルを乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れていたり、クリップやゴミがあつたりすると反応しません。

# 付録

## サービスサポート

### 保守サービスのご案内

「故障かな?」と思ったときは、まず本書か『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）の、「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

### 保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- スマートチャージセンター
- ☎ N裏表紙「お問い合わせ先」

### 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 7 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

### 保守サービスの種類

インク・スタンダードプランでお買い上げのお客様が対象のサービスとなります。

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細は、お買い求めの販売店またはスマートチャージセンターまでお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類	概要	修理代金と支払方法	
		保証期間内	保証期間外
年間保守契約	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。</li> <li>• 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。</li> </ul>	無償	年間一定の保守料金
出張修理			
スポット出張修理	お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	無償	有償 (出張料 + 技術料 + 部品代)  修理完了後、その都度お支払いください。

\*: 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

### ！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくこととなります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

## 操作パネルのメニュー一覧

本体のファームウェアバージョンにより、表示される項目は変わることがあります。

### ■コピーモード

#### 基本設定

設定項目	初期値	
部	-	
濃度	± 0	
用紙設定	自動	
倍率	100%	
	自動	オフ
	小さめフィット	オン
原稿サイズ	自動検知	
両面設定	片面→片面	
ページ集約	しない	
仕上げ	ソート(1部ごと)	
	排紙方法	標準
	ステープル	-
原稿種類	文字写真	

#### 応用設定

設定項目	初期値	
原稿サイズ混載	オフ	
原稿セット方向	上向き	
見開き→2ページ	見開き→2ページ	オフ
	読み取り順序	右ページ→左ページ
連続読込	オフ	
詳細画質調整	コントラスト	± 0
	シャープネス	± 0
	背景除去	自動
とじしろ	とじしろ	オフ
	とじ位置	左
	とじ幅	10mm
	原稿セット方向	上向き
	小さめフィット	オフ
小さめフィット	オフ	
影消し	オフ	
パンチ穴消し	オフ	
IDカードコピー	オフ	
排紙先	フェイスダウン 排紙トレイ	
ページ印字	オフ	

### ■ファクスモード

#### ファクス設定

設定項目	初期値	
読み取り設定	原稿サイズ(原稿台)	自動検知
	原稿種類	文字
	カラーモード	モノクロ
	画質	精細
	濃度	± 0
	背景除去	自動
	シャープネス	± 0
	ADF自動両面	オフ
	ADF連続読込	オフ
送信設定	ダイレクト送信	オフ
	優先送信	オフ
	時刻指定送信	オフ
	発信元情報の付加	発信元情報の付加：原稿外 追加情報：発信元番号
	送信結果メール通知	オフ
	通信結果レポート印刷	エラー時のみ
	バックアップ送信設定	オフ

#### メニュー

設定項目	初期値	
通信履歴	-	
ファクスレポート印刷	通信結果レポート	-
	通信管理レポート	-
	蓄積文書リスト	-
	ファクス機能設定リスト	-
	条件保存・転送リスト	-
	プロトコルログ	-
拡張ファクス	ポーリング受信	オフ
	ポーリング送信 / 掲示板	オフ
	待機文書蓄積	オフ
ファクスボックス	ホーム画面 [ファクスボックス] のショートカット	
ファクス設定	[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] のショートカット	

## ■ スキャンモード

### フォルダー

#### スキャン設定

設定項目		初期値
カラーモード		カラー
ファイル形式	ファイル形式	PDF
	圧縮率	標準圧縮
	PDF 設定	本文を開くパスワード：設定しない 権限パスワード：設定しない
解像度		200dpi
両面設定		片面
原稿読み取り		自動検知
原稿種類		文字
原稿サイズ混載		オフ
濃度		±0
背景除去		自動
影消し		オフ
パンチ穴消し		オフ
ADF 連続読込		オフ
ファイル名		日付_時刻

### メール

#### スキャン設定

設定項目		初期値
カラーモード		カラー
ファイル形式	ファイル形式	PDF
	圧縮率	標準圧縮
	PDF 設定	本文を開くパスワード：設定しない 権限パスワード：設定しない
解像度		200dpi
両面設定		片面
原稿読み取り		自動検知
原稿種類		文字
原稿サイズ混載		オフ
濃度		±0
背景除去		自動
影消し		オフ
パンチ穴消し		オフ
ADF 連続読込		オフ
件名		Email from Epson XXXX (XXXX は型番)
添付最大ファイルサイズ		5MB
ファイル名		日付_時刻

### Document Capture Pro

「Document Capture Pro」で作成する、ジョブ設定に従う。

### 外部メモリー

設定項目		初期値
カラーモード		カラー
ファイル形式	ファイル形式	PDF
	圧縮率	標準圧縮
	PDF 設定	本文を開くパスワード：設定しない 権限パスワード：設定しない
解像度		200dpi
両面設定		片面
原稿読み取り		自動検知
原稿種類		文字
原稿サイズ混載		オフ
濃度		±0
背景除去		自動
影消し		オフ
パンチ穴消し		オフ
ADF 連続読込		オフ
ファイル名		日付_時刻

### クラウド

設定項目		初期値
カラーモード		カラー
ファイル形式		PDF
両面設定		片面
原稿読み取り		自動検知
原稿種類		文字
濃度		±0
背景除去		自動
影消し		オフ
パンチ穴消し		オフ
ADF 連続読込		オフ

## ■ 外部メモリーから印刷モード

### JPEG 印刷

#### 基本設定

設定項目	初期値
用紙設定	C1 (用紙カセット 1)
レイアウト	1 面
トリミング	オフ

応用設定

設定項目	初期値
仕上げ	ソート(1部ごと)
排紙方法	標準
ステープル	しない
印刷品質	標準
日付表示	オフ
自動画質補正	オートフォトファイン! EX (自動)
赤目補正	オフ

 PDF 印刷

基本設定

設定項目	初期値
用紙設定	自動
両面設定	オフ
印刷順序	正順印刷

応用設定

設定項目	初期値
仕上げ	ソート(1部ごと)
排紙方法	標準
ステープル	しない

 TIFF 印刷

基本設定

設定項目	初期値
用紙設定	C1(用紙カセット1)
レイアウト	1面
トリミング	オフ

応用設定

設定項目	初期値
仕上げ	ソート(1部ごと)
排紙方法	標準
ステープル	しない
印刷品質	標準
印刷順序	正順印刷
日付表示	オフ

■設定モード

詳細は『ユーザーズガイド』(電子マニュアル)、または『システム管理者ガイド』(電子マニュアル)をご覧ください。

本体設定	基本設定	画面の明るさ設定
		音の設定
		ADF 重送検知
		スリープ移行時間設定
		自動電源オフ
		日時/時刻設定
		言語選択 / Language
		初期モード
		ホーム画面編集
		ホーム背景設定
		コピー画面編集
		無操作タイマー設定
		ジョブ/状態の初期画面
		画面切替効果
	プリンター設定	給紙装置設定
		排紙先: コピー
		排紙先: ファクス
		排紙先: その他 (印刷全般)
		印刷言語
		外部機器 (PC) 印刷設定
		PDL 印刷設定
		自動エラー解除
		外部メモリー
		こすれ軽減
		動作音低減モード
		フィニッシャー仕上げ改善
		印刷速度優先
		コンピューターの USB 接続
		USB I/F タイムアウト時間設定
		ネットワーク設定
		Web サービス設定
		ファクス設定
		スキャン設定
		管理者用設定
		印刷ページ数の確認
		消耗品情報
	プリンターのお手入れ	プリントヘッドのノズルチェック
	入れ	プリントヘッドのクリーニング
		言語選択 / Language
	情報確認 / 印刷	本体ステータスシートの印刷
		ネットワーク
	アドレス帳管理	アドレス帳登録・変更
		常用管理
		アドレス帳印刷
		アドレス帳表示方法設定
		アドレス帳検索設定
		ユーザー設定
		認証システム

## 用語の説明

### アルファベット

- A** **ADF (オートドキュメントフィーダー)**  
複数枚の原稿を自動で給紙して、連続してスキャンする装置。
- D** **DPI (Dot Per Inch/ ディーピーアイ)**  
25.4mm (1 インチ) 幅に印刷できるドット数を表す単位で、解像度を示す。
- E** **Executive**  
184.2 × 266.7mm サイズの印刷用紙
- L** **Ledger**  
279.4 × 431.8mm サイズの印刷用紙
- Legal**  
215.9 × 355.6mm サイズの印刷用紙
- Letter**  
215.9 × 279.4mm サイズの印刷用紙

### かな

- い** **色つき (用紙)**  
色が付いている普通紙 (カラー用紙など)。
- インクカートリッジ**  
印刷用のインクが入ったカートリッジ
- インクジェットプリンター**  
プリントヘッドのノズル部分からインクを用紙に吹きつけて印刷するプリンター。
- インク充填**  
プリントヘッドノズル (インク吐出孔) の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。
- か** **外部メモリー**  
USB メモリーや HDD などの外部記憶装置の総称。
- く** **クリーニング**  
プリントヘッドのノズルの目詰まりを取り除く機能。目詰まりしたまま印刷を実行すると印刷結果に白いスジや線が入ったり、印刷がかすれたりする。
- グレー表示**  
機能や設定が対応していないときは、画面のアイコンや項目が薄く表示される。その状態を本マニュアルでは「グレー表示」と表現する。
- つ** **坪量**  
用紙の厚さを表す単位 (1 平方メートル / グラム)。  
例) 坪量 64g/m<sup>2</sup> は厚み約 0.08mm  
坪量は用紙の包装紙などに明示されていることがあります。購入時に確認してください。
- な** **内部メモリー**  
プリンターに搭載されている情報 (データ) を保存する部分。

### の

**ノズル**  
インクの吐出孔。インクの乾燥や紙粉が付着するなどの原因でノズルが詰まると、印刷品質が悪くなる。

### ノズルチェック

プリントヘッドのノズル (インク吐出孔) が詰まっているかどうかを確認する機能。

### ノズルチェックパターン

ノズルチェックで印刷されるパターン (図柄)。パターンの中に印刷されない箇所 (線が途切れている箇所) がある場合は、ノズルが詰まっているので、プリントヘッドのクリーニングを行う必要がある。

### は

### 排紙

用紙をプリンターから排出すること。

### ふ

### フィニッシャー

印刷した用紙をページ順や部単位ごとに、自動で仕分けやソートを行う装置。

### プリントヘッド

用紙にインクを吹きつけて印刷する部分。外部からは見えない位置にある。

### ほ

### ホーム画面

電源投入後に表示されるモード選択画面。

## 索引

- 各部の名称は  
 N6 ページ「各部の名称」
- 操作パネルの見かたは  
 N8 ページ「操作パネルの見かた」
- お問い合わせ先は  
 N裏表紙「お問い合わせ先」

A	ADF	6, 18, 35
D	Document Capture Pro	25, 48
E	Epson Connect	25
F	Fコード	5
M	MPトレイ	6, 16
U	USBポート	6, 7, 26, 28
	USBメモリー	4, 26
あ	宛先登録	13
	アドレス帳	13
	アフターサービス	46
い	インクカートリッジ	6, 32, 34, 38, 50
	インクカートリッジの回収と廃棄	34
	インクカートリッジの交換	32
	印刷用紙	16
	インストール	12, 39
え	エラー	8, 11, 38, 39
お	お気に入り	5, 10, 15
	お手入れ	35
	オプション品	7, 16, 30
か	外部機器接続ポート	6
	外部メモリー	4, 26, 28
	紙詰まり	43
	管理者	2, 4, 10
け	原稿のセット	18
こ	コピー	19
さ	サービスサポート	46
し	仕上げ	4, 20
	システム管理者ガイド	2
	修理	46
	消耗品	32
	ジョブ履歴	11, 39
す	スキャナー	35
	スキャン	25
	ステープル	4, 7, 30, 33
	ステープル針の補充	33
そ	操作パネル	8
	ソート	4, 20
	ソフトウェア	12, 39
	ソフトウェアのインストール	12, 39
た	対応 OS	2
	タッチパネル	6, 8, 10
て	電子マニュアル	2
	電話回線	7

の	ノズル	50
	ノズルチェック	45, 50
は	排紙トレイ	6, 7
	ハガキ	16
	パスワード	4, 10, 27, 45
ふ	ファクス	22
	フィニッシャー	4, 7, 30, 50
	封筒	16, 18
	フェイスアップ	6
	フェイスダウン	6
	プレビュー	4, 10
へ	ヘルプ	9, 37
ほ	ホチキス	7, 20, 30, 33, 44
め	メッセージ	37, 38
	メニュー一覧	47
	メンテナンスボックス	6, 32
	メンテナンスボックスの回収と廃棄	34
	メンテナンスボックスの交換	32
ゆ	ユーザズガイド	2
	郵便ハガキ	16
よ	用語	50
	用紙	6, 16
	用紙カセット	6, 16, 17
	用紙カセットロック	30, 31
	用紙が詰まる	43
	用紙サイズ	16
	用紙の厚さ	16
り	利用者制限	4, 9, 10
ろ	ログオン	9, 10
わ	割り付け	4, 20

# お問い合わせ先

---

## ●エプソンのウェブサイト [epson.jp](http://epson.jp)

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。

## ●保守サービス実施店

サービス担当者 連絡先
販売店
電話番号
担当部門
担当者

## ●スマートチャージセンター

スマートチャージ全般に関するお問い合わせ先

**050-3155-8655**

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。  
最新の情報はエプソンのウェブサイト([epson.jp](http://epson.jp))にてご確認ください。

---

**エプソン販売株式会社** 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

**セイコーエプソン株式会社** 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

スマートチャージ 2018.04



\*413787900\*

© 2019 Seiko Epson Corporation  
2019年3月発行  
Printed in XXXXXX